スポーツ庁再委託事業

令和６年度 幼児期からの運動習慣形成プロジェクト

（幼児期からの運動遊び普及事業）

事業成果報告書

令和７年３月５日

富 山 県

SUSHI
TOYAMA
寿司といえば、富山

令和6年度 幼児期からの運動習慣形成プロジェクト
（幼児期からの運動遊び普及事業）

事業成果報告書

目次

1. 事業の趣旨・目的

2. 事業の実施体制

3. 事業の内容
（1）保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発
（2）幼児及び児童を対象とした「運動遊び」の提供
（3）事業の評価・効果検証

4. 事業の成果
（1）評価指標および目標
（2）結果と考察

5. 3年間の事業を通じての成果と今後の課題
（1）事業の成果
（2）今後の課題

6. 今後の取組予定

参考資料等
- 令和6年度「幼児期からの運動習慣形成プロジェクト」シンポジウム発表資料
- 幼児期からの運動習慣に関するアンケート
- 運動教室・イベント・研修会等のチラシ
- 動画案内チラシ
- 報告書
- リーフレット

平成６年度　幼児期からの運動習慣形成推進事業

（スポーツ庁再委託：幼児期からの運動習慣形成プロジェクト）

１．事業の趣旨・目的

子供の時期における運動習慣形成は、基礎的な体力を培うだけでなく、成人期以降の運動習慣や高齢期以降の健康の保持にも影響を及ぼすものであり、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現していく上で重要である。

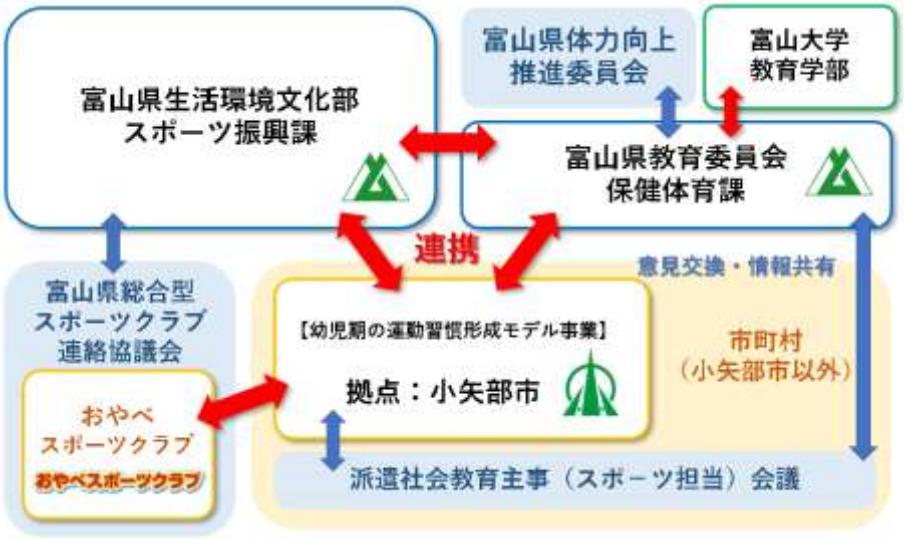
しかし、全国体力・運動能力等調査結果から児童生徒の体力低下が指摘されており、本県も同様の傾向がみられることから、幼児及び児童の発達段階に応じた「運動遊び」の普及・啓発と運動を体験できる環境づくりに努め、運動習慣の形成を図ることとした。

そこで本事業では、スポーツ主管課であるスポーツ振興課と、県教育委員会保健体育課、拠点自治体（小矢部市）及び関連団体が連携し、令和４，５年度の同プロジェクトの結果から得られた事項を踏まえた「幼児期の運動習慣形成モデル事業」を実施することで、豊かな人生を送るための基盤づくりにつながるよう環境整備を進めたいと考えた。

そして、本事業の取組を「富山県児童生徒体力向上推進委員会」や「派遣社会教育主事（スポーツ担当）会議」等での情報共有に加え、保護者や指導者、保育士等向けの「研修会」や「講演会（シンポジウム）」、「親子運動教室」、「運動遊び教室」等に参加しやすいようにするとともに、県内全域に効果を波及させるため、２年間で作成した映像資料を有効活用しての「巡回指導」の実施やＩＣＴを活用して、「いつでも」「どこでも」学べる機会の一助とするなど、より効果的な「運動遊び」の普及・啓発を進めたいと考え、取組を実施した。

２．事業の実施体制

【組織相関図】



【富山県生活環境文化部スポーツ振興課】

氏 名	役 職 等
山田　二郎	副主幹・地域スポーツ係長
木下登喜子	地域スポーツ係　主任

【富山県教育委員会保健体育課】

氏 名	役 職 等
宮脇　哲也	主幹・学校体育係長
安川　夏樹	学校体育係　指導主事

【小矢部市教育委員会】

氏 名	役 職 等
大野　淳也	文化スポーツ課　課長
武内　勇一	文化スポーツ課　主任

【ＮＰＯ法人おやべスポーツクラブ】

氏 名	役 職 等
沼田　秀樹	クラブマネジャー
東　　千織	サブマネジャー

【富山県児童生徒体力向上委員会】

氏 名	役 職 等
堀田　朋基	富山大学　名誉教授
鳥海　清司	富山大学教養教育院　副院長、教授
畠山　　遵	富山県私立幼稚園・認定こども園協会　会長
廣田　香絵	富山県国公立幼稚園・こども園長会　庶務
松井　敦子	富山県保育連絡協議会　副会長
西村　真里	富山県私立幼稚園・認定こども園ＰＴＡ連合会　副会長
中山　　光	富山県国公立幼稚園・こども園ＰＴＡ連絡協議会　理事
大橋　孝志	富山県ＰＴＡ連合会　副会長
清水　　卓	富山県小学校教育研究会
齊藤　嵩之	富山県小学校教育研究会　体育科部会研究専門委員
曽根　巻子	富山県中学校教育研究会　常任幹事
廣瀬　翔平	富山県中学校体育連盟　研究部委員長
山本　和史	富山県高等学校体育連盟　副理事長
飯村　善行	富山県高等学校体育保健学会　推薦
有島　智美	富山県教育委員会　教育みらい室　指導主事
永原みどり	東部教育事務所　指導主事
竹嶋　和裕	西部教育事務所　指導主事
金森　淳史	滑川市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　主任
小山　千春	氷見市教育委員会　スポーツ振興課　主査

【富山県教育委員会　派遣社会教育主事（スポーツ担当）班】

氏 名	役 職 等
五島　直樹	富山県教育委員会保健体育課長（派遣スポーツ主事担当）
羽田野　麗	富山市市民生活部　スポーツ健康課　主査
酒匂　博臣	高岡市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　社会教育主事
青木　邦彦	射水市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　主任
谷内　亮太	魚津市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　派遣スポーツ主事
小山　千春	氷見市教育委員会　スポーツ振興課　主査
金森　淳史	滑川市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　主任
鎌森　公士	黒部市教育委員会　スポーツ課　課長補佐
澤田　彩可	砺波市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　主任
武内　勇一	小矢部市教育委員会　文化スポーツ課　主任
梨谷　一男	南砺市教育委員会　教育部　生涯学習スポーツ課　副主幹
金山　智彦	舟橋村教育委員会　社会教育係　副主幹
毛呂 伸二郎	上市町教育委員会　事務局　生涯スポーツ班　主任
和田　匡史	立山町教育委員会　教育課文化体育係　主任
板澤　泰子	入善町教育委員会　事務局　生涯学習･スポーツ係　主任
兵庫　秀典	朝日町教育委員会　事務局　スポーツ係　主幹

【富山県総合型地域スポーツクラブ協議会】※連絡協議会への出席

氏 名	役 職 等
上西　健人	富山県生活環境文化部スポーツ振興課 地域スポーツ係　主任

３．事業の内容

（１）保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

これまでの取組から親子での活動や保護者等への働きかけが子供の運動形成に向けた取組に効果的であったことから、幼児期の子供たちに関わる保護者等への働きかけを本年度も引き続き、実施した。

①研修会、講習会、講演会（シンポジウム）、巡回指導の開催

拠点自治体以外において、実技研修会や講演会（シンポジウム）を開催した。

実技研修会では、魚津市において県内 15 市町村に派遣されている県教育委員会派遣社会教育主事（スポーツ担当）を対象に、運動遊びを市町村へ周知し、活動の一助となるよう、小川　耕平氏（富山福祉短期大学教授）を講師に迎え、リズムに合わせてカラダを動かす体操「パピプッペぽぽん体操（小川氏考案：令和５年度映像資料作成）」や「アクティブチャイルドプログラム」を活用した実技研修を行った。

研修後には各地域で映像資料の紹介や学んだことを実践するなど、県内全域への普及・啓発活動につながった。

＜参加者の感想＞

・「パピプッペぽぽん体操」や体じゃんけんなど、子供たちがイメージしやすい動きや言葉をかけることで運動の本質を得ることができる部分は大変参考になりました。また、テンポよく、失敗を感じさせない、どんどんチャレンジさせることも大切だと思いました。今回の研修は小学生から高齢者にも生かせると思いました。

・親子で一緒に体操する動画が、非常に参考になりました。これからスポーツイベントで活用させていただきます。働き盛り・子育て世代対象のスポーツ教室でも紹介したいと思います。

・運動教室で活用できそうな遊びもご紹介いただき、神経系が著しく発達する時期における運動遊びの必要性を改めて感じた。本市の運動教室や指導者向け研修会で周知を図りたい。また、アクティブチャイルドプログラムについても、指導者の方々にもっと活用していただけるよう、紹介していきたい。

・将来的な走・投・跳運動につながる動物の動きや、神経系を刺激させるような身体遊びなど、幼児期に体験しておくべき内容について知ることができた。また、集中力の長く続かない幼児に対して、短い時間で楽しめる活動を複数準備しておく必要性や失敗体験や痛みによる恐怖で運動嫌いにならないようにする配慮など、新しい気付きを得ることができた。

指導者養成実技研修会では、富山福祉短期大学において幼児教育を学んでいる学生を対象に笑顔スポーツ学園の新屋　理乃氏を講師に迎え、将来、現場で役立つよう「パピプッペぽぽん体操」や「アクティブチャイルドプログラム」、「傷害への対応」等についての研修を行った。

富山大学では「子供も親も指導者も、みんなで学ぶ」をコンセプトとした、保護者、保育士等を対象とした講演会（シンポジウム）を開催した。講演会場と 2 つの体育館の計 3 会場をリアルタイム動画配信システムにて繋ぐことで、それぞれの場でそれぞれの立場で「運動あそび」について学ぶことができた。野井　真吾氏（日本体育大学教授）による講演では「子どものからだと心が求める新時代の『学校』と『体育』」を主題として、保育・教育現場では、「すぐ疲れたという」、「朝、起きられない」といった子どもの存在が実感され続けていること、神経系の発育不全と不調、ネット依存等の問題等も山積しており、私たち人類は「動いてヒトになり、群れて人間になる」のであるから、どのような時代が到来しても「動くこと」、「群れること」をこれまで以上に自覚することの大切さを説かれ、子供の「からだとこころ」を育むための学校、体育、遊びについての重要性について学んだ。

保育所等への巡回指導では、県内全域に幼児期からの運動遊びについて普及・啓発を行うことができた。

拠点自治体（小矢部市）では、澤　聡美氏（富山大学教育学部准教授）を講師に、保護者向けの講習会という位置付けで、子供の運動遊びについての関心が少ない保護者にもその重要性を啓発するために、学習参観日のプログラムに加えて実施した。親子で運

動遊びをしながら子供の発達段階や運動遊びの重要性等について学んだ。

また、拠点自治体以外では、小川　耕平氏を講師に、保育参観において「パピプッペぽぽん体操」や親子でできる運動遊びを実施し、子供たちの心と体の発達に必要な動きを楽しみながら習得した。

【研修会、講習会等】

名称	講師	期日・会場	参加者・人数
指導者実技研修会	富山福祉短期大学 教授 小川 耕平 氏	2024.10.2 魚津テクノ スポーツドーム	富山県教育委員会 派遣社会教育主事 （スポーツ担当）班 15 名
講演会 （シンポジウム）	日本体育大学 教授 野井　真吾　氏	2024.12.14 富山大学	保護者や保育士等 （オンライン参加者含む） 105 名
キャラバン隊 （巡回指導）	富山福祉短期大学 教授 小川 耕平 氏	2024.12.5 南砺市 平みどり保育園 2024.12.17 入善町 さわすぎ保育所	３歳以上児の親子 保育士 25 名 ３歳以上児の親子 保育士 110 名
親子運動遊び教室	富山大学 准教授 澤　聡美氏	2025.1.15 小矢部市 石動きらり子ども園 2025.1.21 小矢部市 埴生保育所	５歳児親子 13 組 ３歳児親子９組
指導者養成 実技研修会	笑顔スポーツ学園 インストラクター 新屋　理乃　氏	2025.1.22 富山福祉短期大学	幼児教育を学ぶ学生 35 名

（２）幼児及び児童を対象とした「運動遊び」の提供

これまでの取組により親子での活動の効果が高いことから、「親子」で参加できるイベントや教室を増やし、子供と一緒に身体を動かしながら保護者への働きかけを行った。

①継続的な運動教室やスポーツイベントの開催（拠点自治体）

拠点自治体（小矢部市）では引き続き、スポーツを推進する文化スポーツ課、学校教育を所管する教育総務課、保育所・こども園を所管するこども課、総合型地域スポーツクラブであるＮＰＯ法人おやべスポーツクラブが連携し、幼児期から継続的に運動に取り組むことができる事業を展開した。

【継続的な運動教室やスポーツイベントの開催】（拠点自治体）

名称	概要	参加者数
ちびっこ運動あそび教室	遊びを通じて様々な運動を経験する。 期間：10 月～12 月　回数：10 回 対象：4～5 歳児	延べ　148 名
親子運動教室	親子で運動する楽しさを味わう。 期間：11 月～1 月　回数：5 回 対象：3～5 歳児の親子	延べ　108 名
障害児運動教室	体を動かすことの楽しさや心地よさを味わう。 期間：8 月～1 月　回数：6 回 対象：障害児（及びその保護者）	延べ　79 名
エンジョイホッケーパーク	ユニホックを通して運動することの楽しさを味わう。 期間：12 月～1 月　回数：6 回 対象：4 歳児～小学 2 年生	延べ　158 名

親子運動ひろば	ニュースポーツを体験する。 期日：2024.10.12　　2024.11.9 2024.11.10 会場：クロスランドおやべ交流広場 対象：幼児・児童とその保護者	延べ　252 名

②スポーツイベントの開催（拠点自治体以外）

拠点自治体以外では、県独自の主催イベント「Enjoy！スポーツとやま 2024」でのオープニングプログラムとして、令和５年度に映像資料として作成した、リズムに合わせてカラダを動かす体操「パピプッペぽぽん体操」を親子で取り組み、体操の普及を行った。

富山大学においては、澤　聡美氏の指導の下、教員を目指している学生が遊びのリーダーとなって幼児クラスと小学生クラスの「キッズムーバーズアカデミー」を開催し、運動の楽しさや親子でふれあう楽しさを実感するなど県内全域を対象に運動遊びの機会を提供した。また、12 月のイベントにおいては体育館２箇所とシンポジウム会場を回線で繋ぎ、その場に居なくても映像で観ることができるようにした。

そして、活動の様子等をまとめた「運動あそびレポートＢＯＯＫ」を作成し、実践動画や運動遊びの紹介をするなど、参加者が学んだり体験したりしたことを振り返ることが可能となるため、参加後の取組の一助となった。また、県保育所長・認定こども園長研修会においても配布する予定で、参加できなかった方に対しても普及・啓発を図ることができると期待している。

【スポーツイベントの開催】（拠点自治体以外）

名称	概要	参加者数
Enjoy！スポーツ とやま 2024 オープニング	親子で「パピプッペぽぽん体操」を行い、楽しく体を動かす。 期日：2024.9.23 会場：富山県総合運動公園屋内グラウンド 対象：幼児・児童とその保護者	参考：イベント全体参加者（前半） 約 1,500 名
キッズムーバーズ アカデミー	大学生が考える運動遊びで楽しく体を動かし、運動の楽しさを味わう。 期日：2024.11.4　　2024.12.14 会場：富山大学 対象：幼児・児童とその保護者	延べ　207 名

③映像資料の活用

令和４年度に作成した「運動遊び」の映像資料や令和５年度に作成した親子で一緒にリズムに合わせてカラダを動かす体操「パピプッペぽぽん体操（小川氏考案）」の映像資料を活用していただけるよう、「とやまスポーツ情報ネットワーク」のＨＰや県教育委員会のサイト「子育てネッ！とやま」で案内し、チラシを運動教室等の参加者や保育所等へ配布するなどして広く周知した。また、「パピプッペぽぽん体操」については、実技講習会や県主催のイベント、「げんきっこチャレンジアプリ」、保育所等への巡回指導においても活用した。

名　称	公開先　TOYAMA スポーツ＆健康チャンネル https://www.youtube.com/channel/UC2xwxF67yKyC5HSyBlMi43A
（1）親子運動教室① ～なわとびにつながる運動遊び～ https://youtu.be/rPZLBRK_3e4	（1）　（2）
（2）親子運動教室② ～多様な動き・すばやい 動き・運動量の確保～ https://youtu.be/kFE063xEd6Y	
（3）パピプッペぽぽん体操 （親子バージョン） https://www.youtube.com/watch?v=8_bTz8mr2k0	（3）　（4）
（4）パピプッペぽぽん体操 （３～５歳児対象） https://www.youtube.com/watch?v=U5i2QzsRneM	

（３）事業の評価・効果検証

①アンケート調査

参加者（保護者、保育士等）にアンケート調査（ＷＥＢ回答、紙面回答）を実施した。継続的な運動教室の参加者には、申込時、初回及び最終回に調査を実施し、参加者の行動や意識の変容を確認し、事業の評価及び効果検証を行った。

なお、アンケート調査の項目はできる限り精選して実施し、回答時に負担とならないように配慮した。

【アンケート調査】

調査対象	概要	回答数
運動教室参加者 （拠点自治体）	継続的な運動教室（４教室）に参加した保護者に、教室の申込時と初回、最終回に調査を実施 方法：ＷＥＢ回答、紙面回答	（申込時）121 名 （初　回）　76 名 （最終回）　62 名
イベントの参加者 （拠点自治体）	イベントの参加者に、申込時と参加後に調査を実施 方法：ＷＥＢ回答、紙面回答	64 名
※参考 イベントの参加者 （県事業）	イベントの参加者に、参加後に調査を実施 方法：紙面回答	537 名
イベントの参加者 （大学）	イベントの参加者に、参加後に調査を実施 方法：紙面回答	34 名
巡回指導参加者 （保育所）	巡回指導の参加者に、参加後に調査を実施 方法：ＷＥＢ回答	29 名
運動教室等参加経験あり・なしの比較	方法：ＷＥＢ回答、紙面回答	194 名 （あり 113 名 なし 81 名）

②連携会議及び成果報告

本事業の概要や方向性、成果・課題について拠点自治体（小矢部市）や富山大学担当者との連携会議を定期的に行った。スポーツ庁、順天堂大学からの事業視察の際に行われた情報交換会、シンポジウム、富山県児童生徒体力向上推進委員会では、取組状況や成果・課題、今後に向けての意見交換を通して、効果的な子供の運動習慣形成に向けた環境づくりについて意見を共有することができた。

【連携会議及び成果報告】

名称	期日・会場	概要
連携会議	2024.7.24 小矢部市文化 スポーツセンター	拠点自治体の事業計画及び事業の評価・効果検証に係る調査について
	2024.8.11　10.13 2024.11.24 2025.1.19 小矢部市文化 スポーツセンター	拠点自治体の事業内容や評価について

連携会議	2024.7.5　9.11 10.8　11.29 2.20 富山大学	事業内容、評価及び次年度の事業内容について
	2024.9.3 富山福祉短期大学	事業内容、評価及び次年度の事業内容について
	2025.1.31 富山県庁	事業の評価及び効果検証について
	2025.2.4　2.20 富山県庁	事業内容の評価及び次年度の事業内容について
事業視察及び情報交換会	2024.7.24 小矢部市文化スポーツセンター（オンライン）	情報交換会・事業推進委員会 ・事業計画の共有について （意見交換）
	2024.10.2 魚津テクノスポーツドーム	実施状況や成果、課題について （意見交換）
	2024.11.24 小矢部市文化スポーツセンター	実施状況や成果、課題について （意見交換）
	2025.1.19 小矢部市文化スポーツセンター	実施状況や成果、課題について （意見交換）
富山県児童生徒体力向上推進委員会	2025.2.20 富山県民会館	実施状況や成果、課題について（報告）
シンポジウム	2025.2.26 順天堂大学	実施状況や成果、課題について（報告）

４．事業の成果

（１）評価指標および目標

子供に関わる大人（特に保護者）が、行動変容に至るまでには、「知識の獲得」→「意識の変化」→「行動の変化」→「習慣の変化」と推移していくことから、まずは講習会や親子での運動教室等で正しい知識を学び、「意識の変化」の割合を高めたいと考えた。

また、「休養」「栄養」といった、健康的な生活習慣の定着が、生涯にわたって安全に「運動」取組む上で最も重要であると考え、「生活習慣に係る意識の変容」を事業評価で最も重要な指標とした。

項目	結果
ア．「子供が活発に体を動かして遊ぶ機会が少ない」と答えていた保護者のうち、「子供が以前より活発に体を動かして遊ぶようになった」と回答する割合	44% （目標値：50%）
イ．「子供が体を動かして１日 60 分以上遊ぶようになった（又は既に１日 60 分以上遊んでいる）」と回答する割合	100% （目標値：50%）
ウ．「子供の不活動時間（スクリーンタイム等）が減少した」又は「子供の不活動時間を減らすことを意識するようになった」と回答する割合	27% （目標値：75%）
エ．「子供の睡眠や食事等の生活習慣の改善を意識するようになった（又は既に意識している）」と回答する割合	69% （目標値：80%）
オ．「子供と一緒に体を動かして遊んだり、運動したりするようになった」と回答する割合	56% （目標値：50%）
カ．保護者自身の「不活動時間の減少を意識するようになった」と回答する割合	26% （目標値：75%）
キ．「子供に運動遊びを習慣化させるための働きかけを意識するようになった（又は既に意識している）」と回答する割合	76% （目標値：75%）

（２）結果と考察

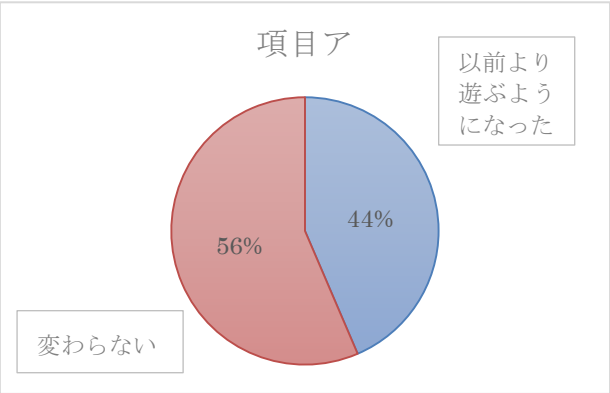
①継続的な運動教室参加者の調査

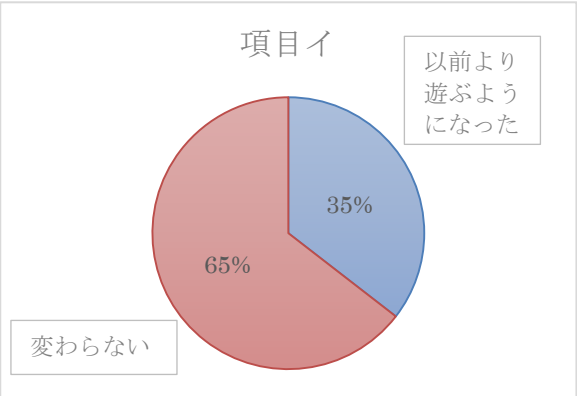
【子供の行動変容（項目ア、イに関して）】

・項目アでは「以前より活発に体を動かして遊ぶようになった」と答えた割合は 44%、「変わらなかった」は 56%であったが、「減った」という答えた方はいなかった。

・項目イでは「１日 60 分以上遊ぶようになった」と答えた割合は 35%「既に１日 60 分以上遊んでいる（変わらない）」は 65%となったため、合わせて 100%とした。

・目標値に届かなかった指標もあるが、継続的に運動機会を提供したことが運動頻度の増加につながったと思われる。

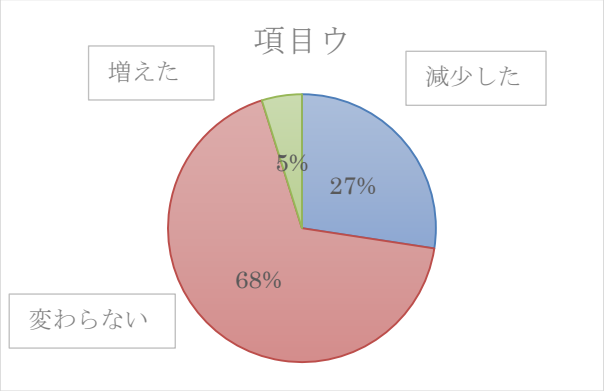


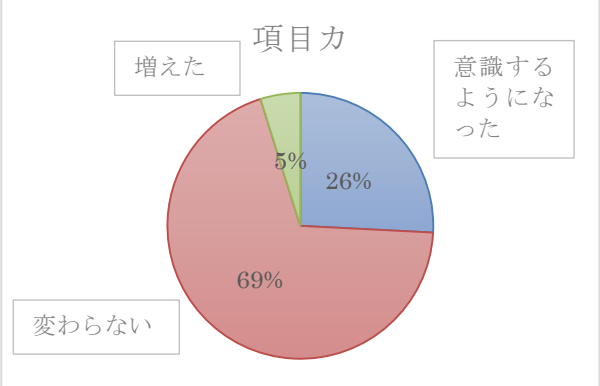


【保護者の意識変容（項目ウ～キに関して）】

・項目ウ、カの「不活動時間の減少」については、子供の運動頻度の増加にはつながっていたが、目標値を大幅に下回った。

・身近に座位時間を増やす要因（テレビ・パソコン・スマートフォン）が多い現代の環境下で、それぞれ約３割に変化がったことは大きなことで、子供の座位時間の減少や保護者自身の減らすことへの意識が高まったことに関しては一定の効果があったと思われる。

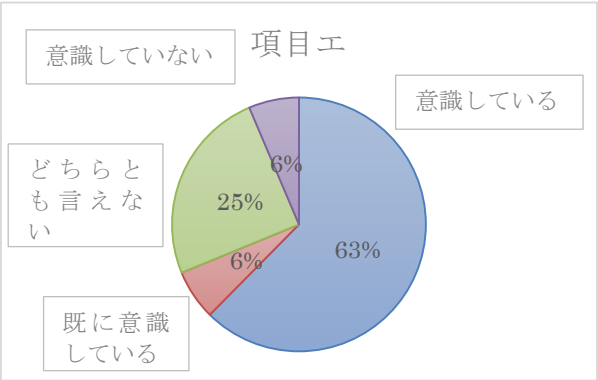




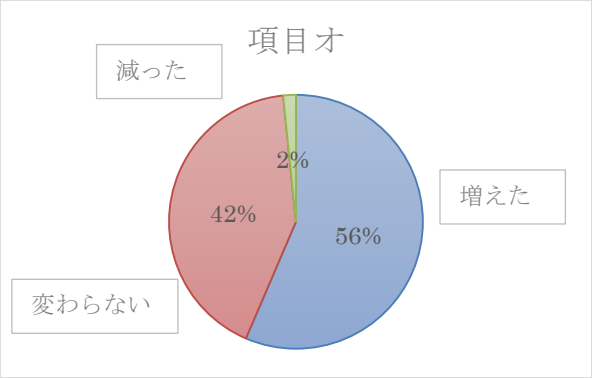
・項目エ「子供の生活習慣の改善」ついては、「意識している」が 63%、「既に意識している」6%となったため、合わせて 69%とした。

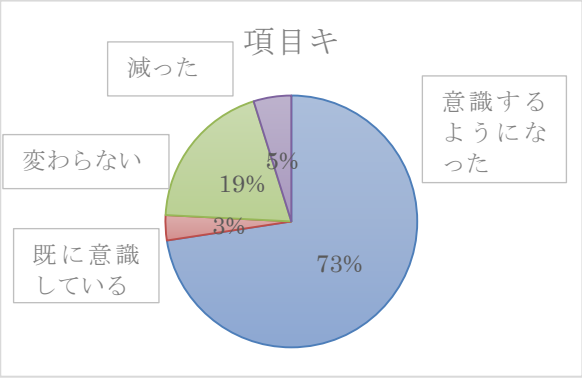
・「休養」「栄養」といった、「健康的な生活習慣の定着」を事業評価で最も重要な指標としていたが、目標値を下回った。

・「運動への取組」の部分について一定の効果が見られたが、生涯にわたって安全に「運動」に取組むためには「健康的な生活習慣の定着」が最も重要であるといったことにも周知していく必要がある。



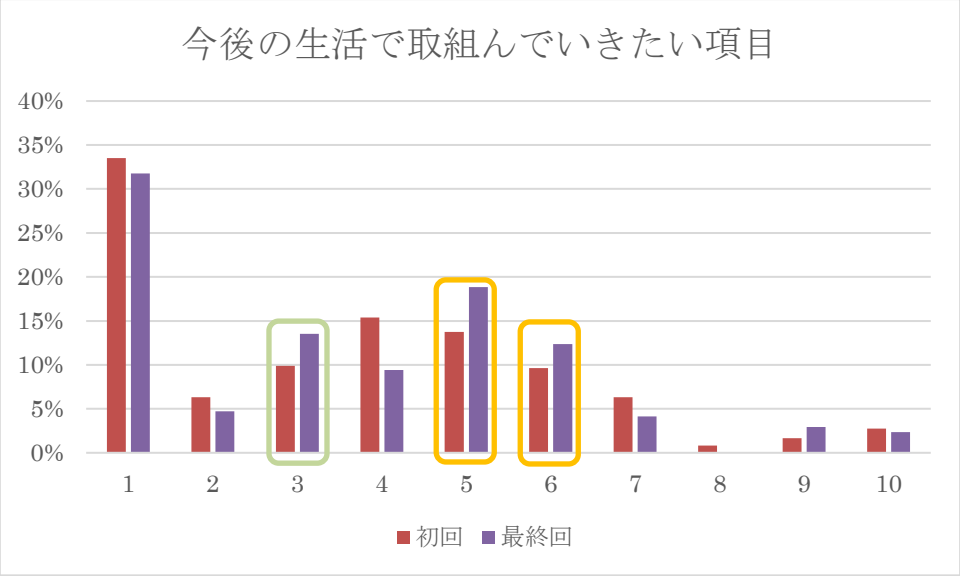
・項目オ「子供と一緒に運動したりするようになった」については 56%、項目キ「運動への働きかけ」については「意識するようになった」が 73%、「既に意識している」が 3%となり、継続的に保護者との運動機会を提供したことが結果につながったと思われる。





【保護者の意識変容についてのまとめ】

・「子供を運動ができる場所に連れていきたい」「子供と一緒に運動したい」といった保護者の「行動変容」につながる項目や、目標値には届かなかったが「子供の生活習慣を充実させたい」といった改善の意識について高まっている。



＜質問項目＞

1.子供の運動時間や機会を増やしたい　2.子供の不活動時間を減らしたい

3.子供の生活習慣を充実させたい　4.子供に運動するよう勧めたい

5.子供を運動ができる場所に連れていきたい　6.子供と一緒に運動したい　7.自分の運動時間を増やしたい

8.自分の不活動時間を減らしたい　9.自分の生活習慣をよくしたい

10.自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

＜参加者の感想＞

・「今日こんなことしたよー」と話してくれたり、自宅で披露してくれたりしました。保育園では挑戦したことのないことにも取り組んだようでうれしく思います。きょうだいや他の子との時間の過ごし方に毎回苦戦しましたので習い事のイメージがつきました。

・体の動かし方が上手になったと思います。毎回とても楽しかったようで、終わってしまうのが悲しいようです。また参加したいです。

・寒くて体を動かす機会が減る時期に天気を気にせずに参加できて良かったです。運動の楽しさ面白さを学べて意義のある活動だと思います。

・昔のように近所に子供が多いわけではなく、家の外で体を動かして遊ぶ機会が少ないので、今回のイベントのような機会があると積極的に参加したいと思っています。

・家でも取り組める運動遊びがたくさんあったので、子供と一緒にできたらいいなあと思いました。子供の笑顔もたくさん見られました。

・家では自発的に運動しないので、こういう機会がありがたいです。

・いろいろなスポーツを試してみることができて楽しかったです。本人も上手でなくても楽しんで参加していました。

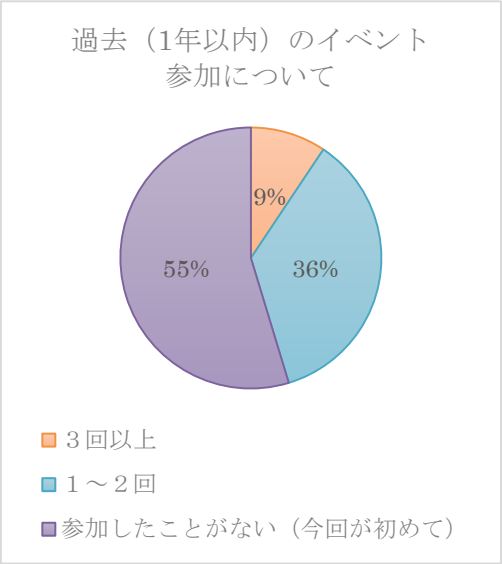
②イベント参加者の調査（イベント参加者の傾向）

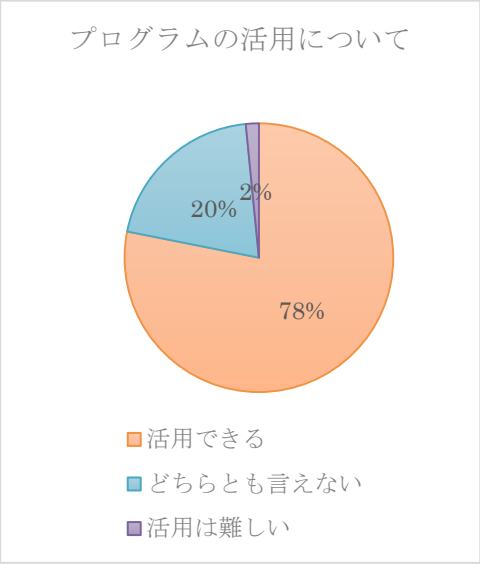
継続的な運動教室を除いて、単発で行ったスポーツイベントの参加者に、参加後に調査を実施し、スポーツイベント参加者の傾向を把握した。

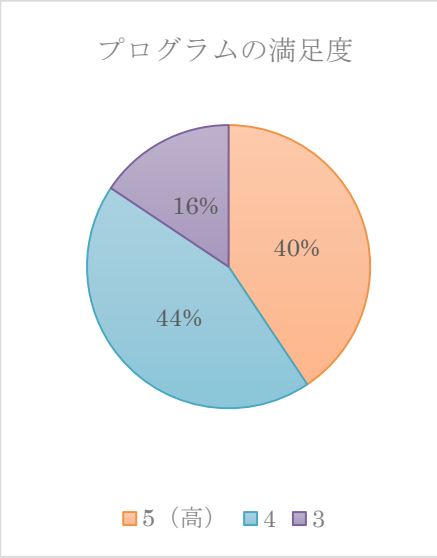
【拠点自治体のスポーツイベント】

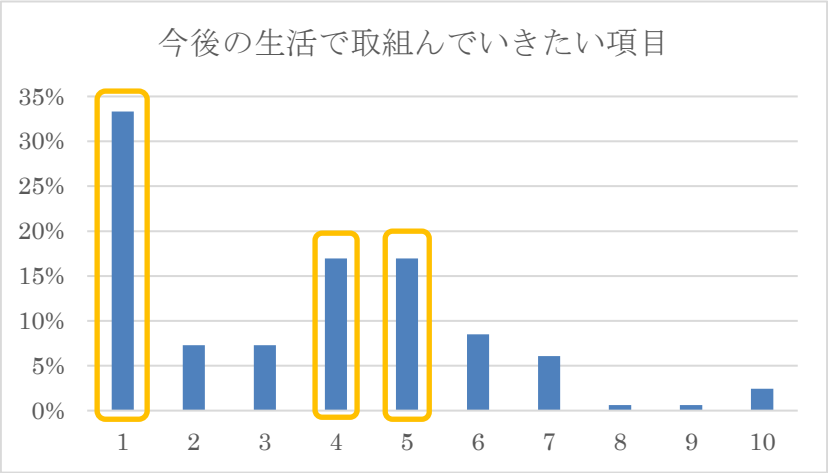
・過去（１年以内）のイベント参加については、「今回が初めて」という割合が高く、イベントが周知され、関心の高さがうかがえた。

・満足度が高く、今後の生活では「子供の運動時間や機会を増やしたい」「運動を勧めたい」「子供を運動ができる場所に連れていきたい」という回答が多かった。









〈質問項目〉

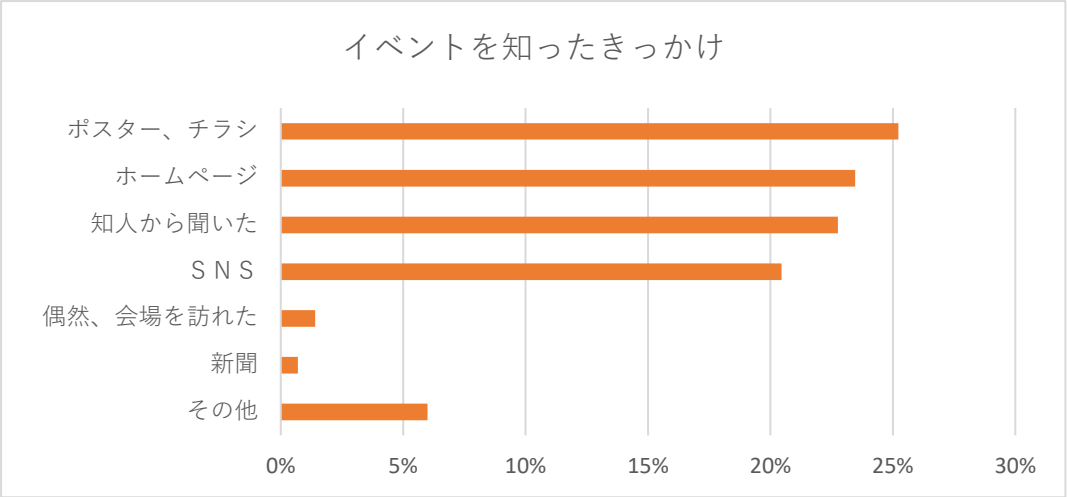
1.子供の運動時間や機会を増やしたい　2.子供の不活動時間を減らしたい
3.子供の生活習慣を充実させたい　4.子供に運動するよう勧めたい
5.子供を運動ができる場所に連れていきたい　6.子供と一緒に運動したい　7.自分の運動時間を増やしたい
8.自分の不活動時間を減らしたい　9.自分の生活習慣をよくしたい
10.自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

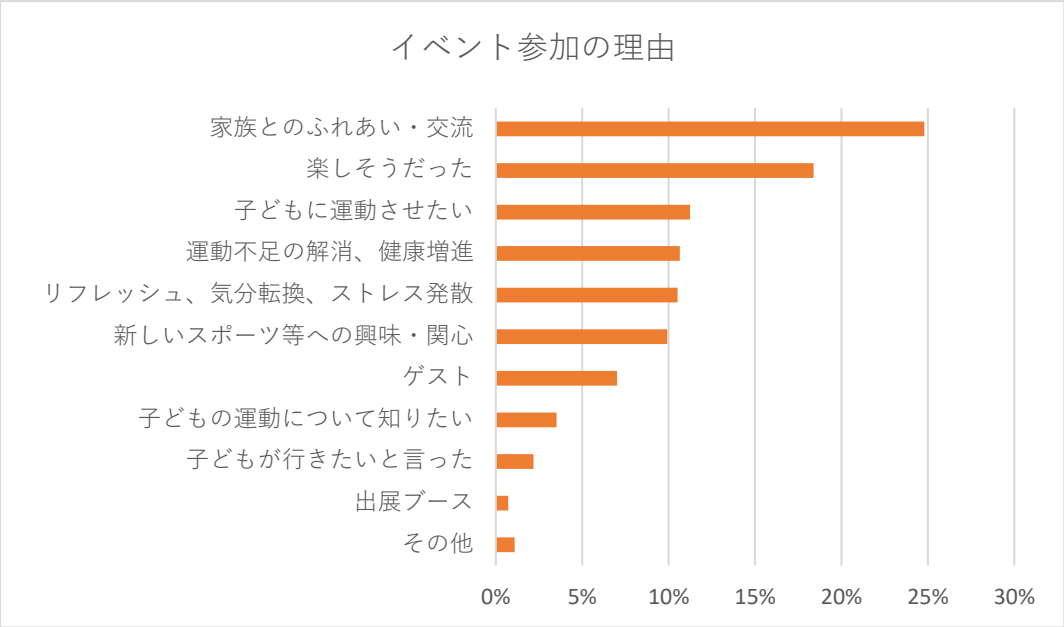
＜参加者の感想＞

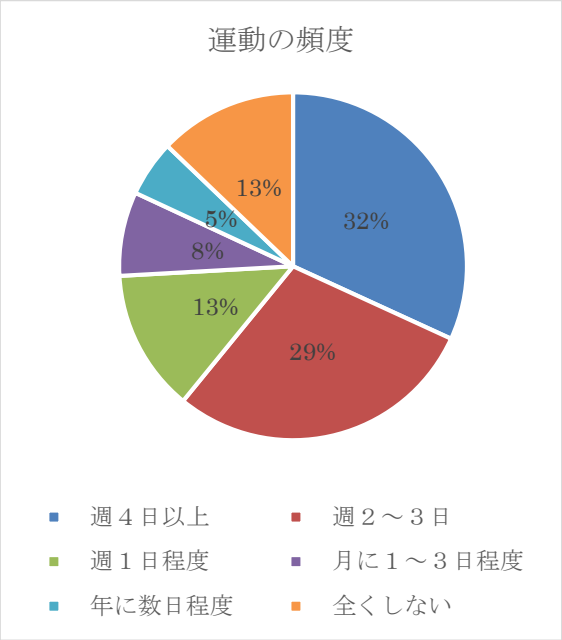
- 子供がのびのびと遊べる環境がとてもよかった。小矢部市のプロジェクトにいつも楽しませてもらっています。親子での行事が増えるといいなあ。
- 子供の楽しんでいる姿を見てとても嬉しく思います。友達と家族と共有して楽しむ時間が取れて、いろいろな遊びもできて満足です。
- 楽しそうに体を動かしている姿が見れて良かったです。外で体を動かす遊びをしていこうと思いました。
- 保育所でイベントのお知らせがあり、ゲームばかりなので参加しました。
- 自由に参加できたことが良かった。遊具は安全で安心して遊ばせることができた。このようなイベントが多くあればいいなと思う。

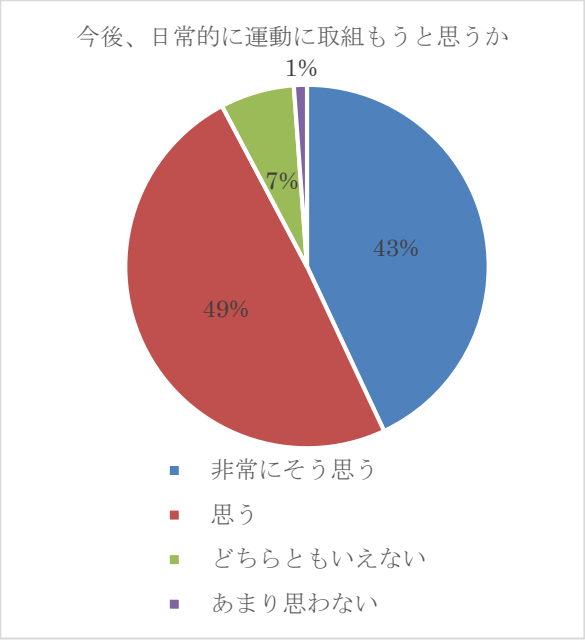
【県主催のスポーツイベント（※参考）】

- イベントのオープニングにおいて体操の普及も兼ねて「パピプッペぽぽん体操」を行い、親子で一緒にリズムに合わせて身体を動かすことができた。
- イベントを知ったきっかけについて、電子媒体の活用が有効的であり、口コミで更に情報が周知されていくことから、今後の取組に生かすことができる材料となった。
- 参加者の約 75%が週 1 日以上の運動をしており、イベントを「子供の身体活動を観ること」「家族とのふれあい」の手段としていること、自身の「気分転換」「健康増進」のためとしており、今後の運動への取組についての意欲も高い。


イベントを知ったきっかけ
ポスター、チラシ
ホームページ
知人から聞いた
ＳＮＳ
偶然、会場を訪れた
新聞
その他
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%

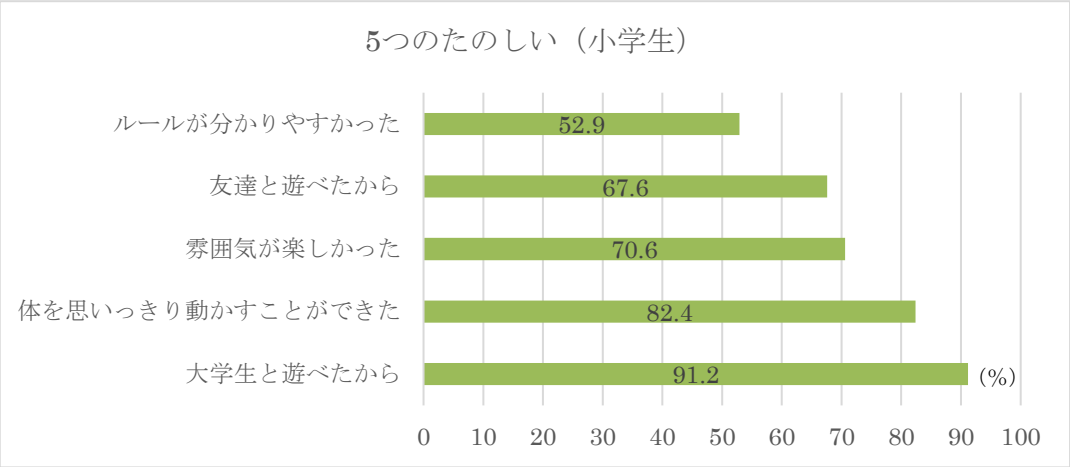

イベント参加の理由
家族とのふれあい・交流
楽しそうだった
子どもに運動させたい
運動不足の解消、健康増進
リフレッシュ、気分転換、ストレス発散
新しいスポーツ等への興味・関心
ゲスト
子どもの運動について知りたい
子どもが行きたいと言った
出展ブース
その他
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%


運動の頻度
32%
29%
13%
8%
5%
13%
週４日以上
週２～３日
週１日程度
月に１～３日程度
年に数日程度
全くしない


今後、日常的に運動に取組もうと思うか
1%
7%
43%
49%
非常にそう思う
思う
どちらともいえない
あまり思わない

【大学でのスポーツイベント】

・大学生が運動遊びを考え、イベントの運営等も行いながら子供たちと一緒に体を動かすことで、子供たちの満足度も高く、将来の指導者育成にも生かされている.



＜参加者の感想（小学生）＞

・いろいろな大学生さんと遊べたし、体をうごかせて楽しかったです。
・だいこんぬきにいこ～よでひっぱられたときにびっくりしておもしろかったから、きてよかったなとおもいました。
・あたらしいあそびがいつもあってたのしい。
・体を使って動かしたりすることが楽しいなと思いました。
・ぼくはくる前いやだったけど、先生がやさしくてうれしかったです。

＜参加者の感想（小学生保護者）＞

・たくさんのお友達やお兄さんお姉さんと一緒に身体を動かせてとても楽しかった。
・進行がとてもスムーズで子供達がとても楽しそうでした。こういった取り組みは、助かります。
・お兄さんお姉さんの説明も上手で、お友達と目一杯楽しめていました！
・子ども自身楽しそうだし保護者も一緒に活動できて楽しかった。毎回数百円徴収してもいい価値がある取り組みだと思う。
・寒い時期になると体を動かす機会が減るし、体を動かすいい時間になったと思います。　本人も楽しかったと話しており参加して良かったです。お世話をしてくださったお兄さんお姉さんありがとうございました。
・体を動かす楽しみや、初めての友だちとも楽しそうに遊ぶ姿を見られて良かった。
・体も頭も使いながら運動できる、とても素晴らしいプログラムだと思いました。

＜参加者の感想（幼児保護者）＞

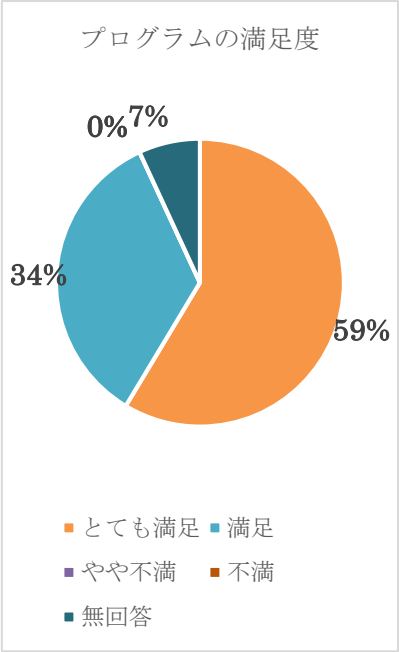
・人見知りな子ですが、お兄さんお姉さん達にやさしく接してもらい楽しく過ごすことができました。また参加したいと言っています。
・教育とは違い「こうさせなきゃ」という雰囲気がないのがとても良いと感じまし

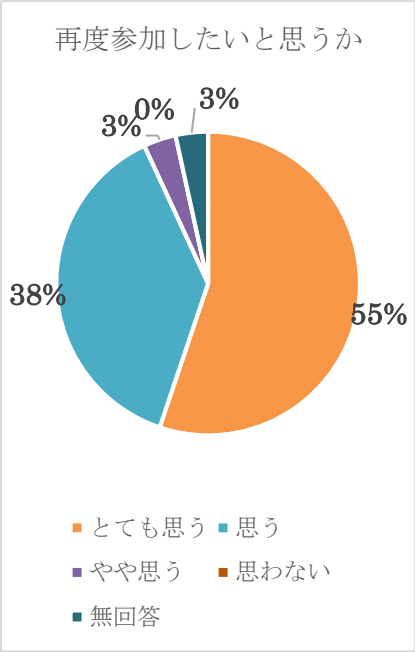
た。ちょっとルールと違うことをしても「あはは」を笑って見過ごせる構えの大きさに感心しました。プログラムやルールだけでなく、雰囲気や大学生さんの接し方など、目に見えない場・雰囲気づくりが超一流で、これからの教育現場に一番大切なのだろうと参加者目線で感じました。

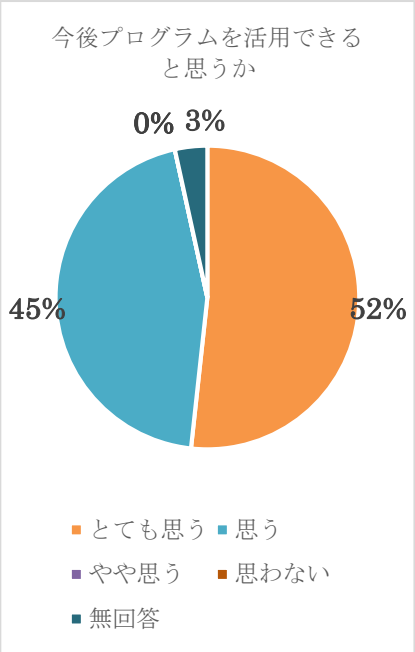
・子供を大切にする姿勢が感じられ、嬉しくなりました。

【保育所等巡回指導】

・保育参観において親子で運動遊びに取り組み、親子でのふれあいや体を動かすことの楽しさを実感することで、今後、家庭での運動時間の増加につながるきっかけとなり、また、運動指導に対して苦手意識をもっている保育士においても、運動遊びの重要性や子供の意欲を引き出す工夫や関わり方などを学ぶことで、積極的に運動遊びに取り組むきっかけになったと思われる。







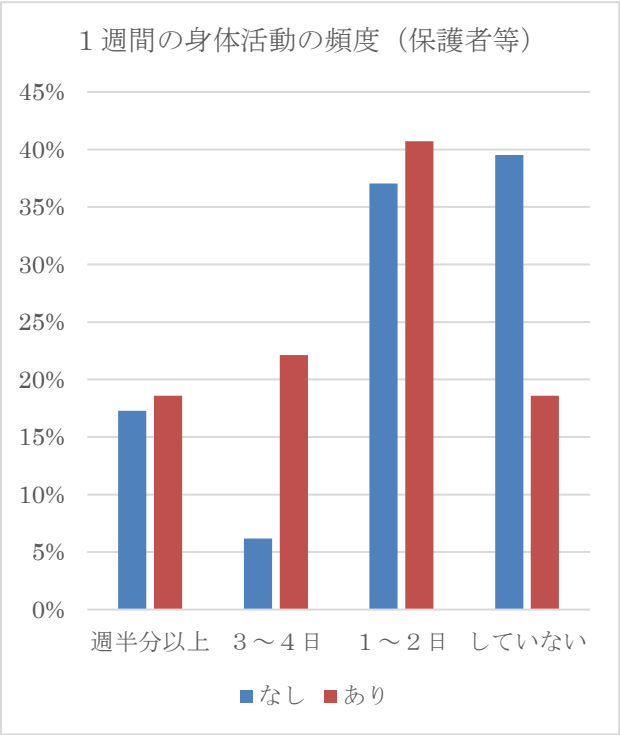
＜保育士の感想＞

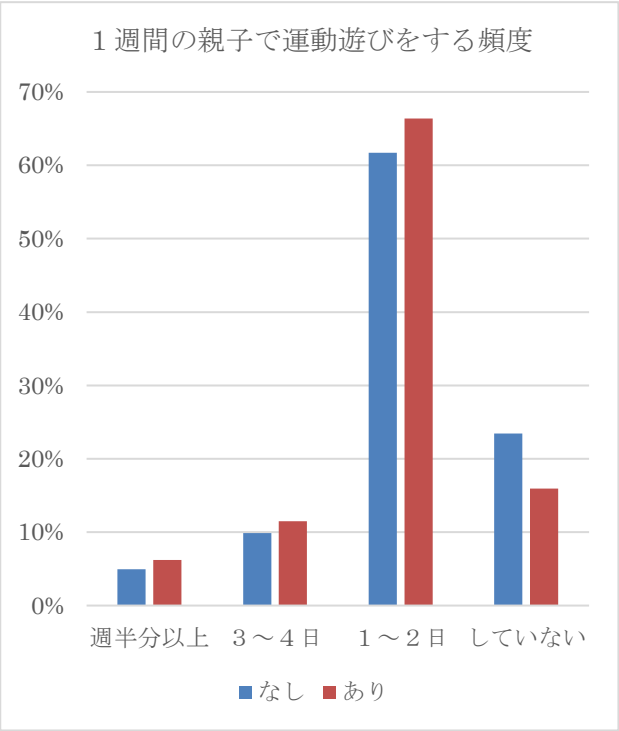
・「パピプッペポポン体操」は子供たちもすぐに曲に馴染んで動いていた。親子でできる運動遊びは、大好きなお家の方とふれあいながらの運動だったので子供たちがとにかく楽しそうだった。色んな動物歩きでも走る事が速くなる運動や着地や蹴る力がつく運動、跳び箱や前転に結びつく運動、足でグーチョキパーをする事でボールを投げる動作に繋がるなど、保育士にも役立つ内容で是非実践していきたい。

③運動教室等参加経験「あり」・「なし」の比較

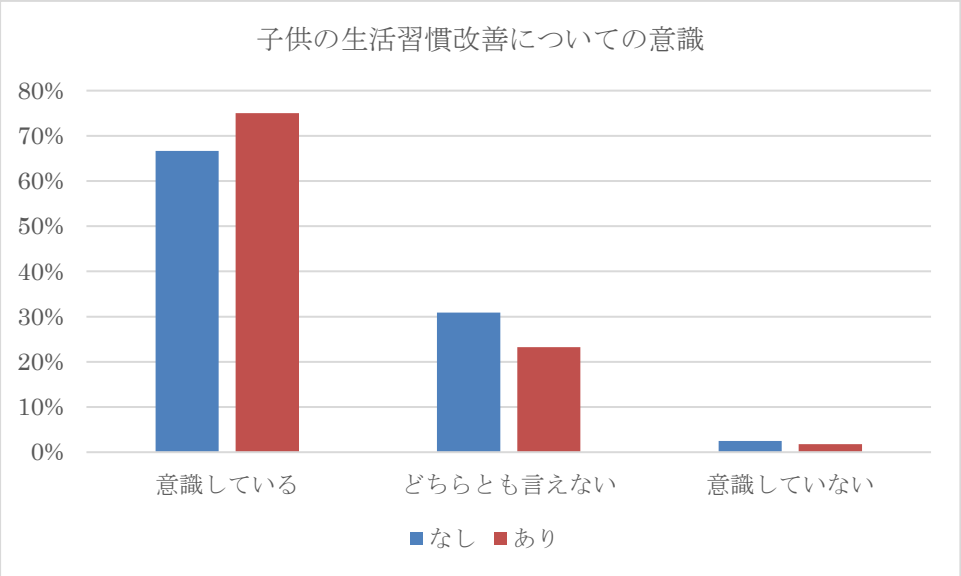
比較対象として運動教室等の参加経験「あり」「なし」から子供や保護者の身体活動動等に関する意識・行動についての調査を行った。

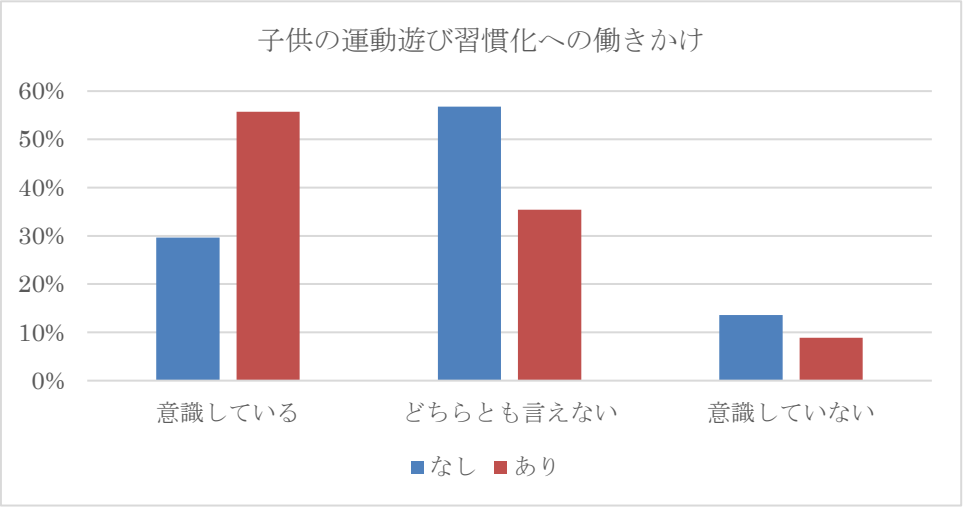
・１週間の「保護者の身体活動の頻度」や「親子で運動遊びをする頻度」は参加経験「あり」の方が週の日数が多い傾向にある。



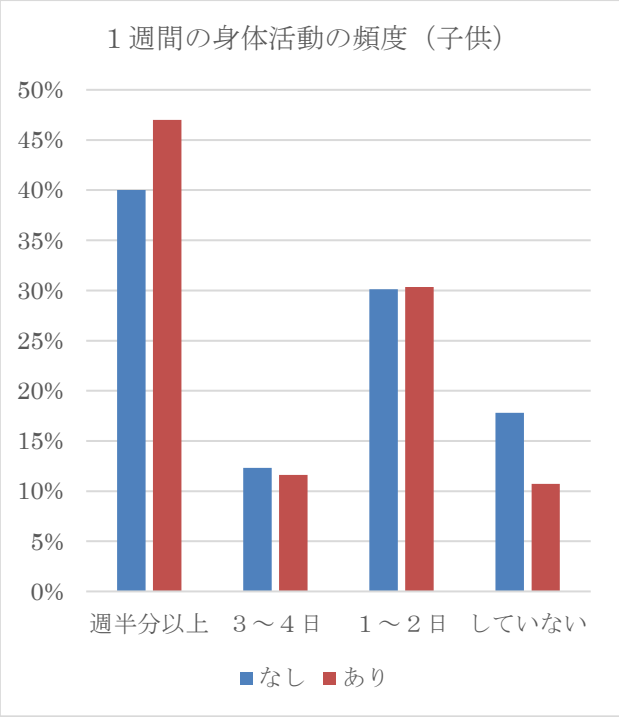


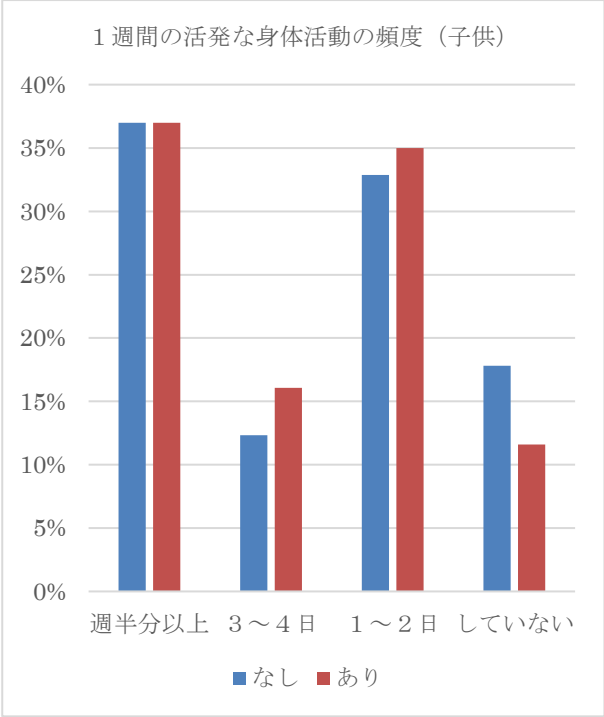
・子供の生活習慣についての意識」や「子供の運動遊び習慣化への働きかけ」は参加経験「あり」の方が意識している傾向が高い。



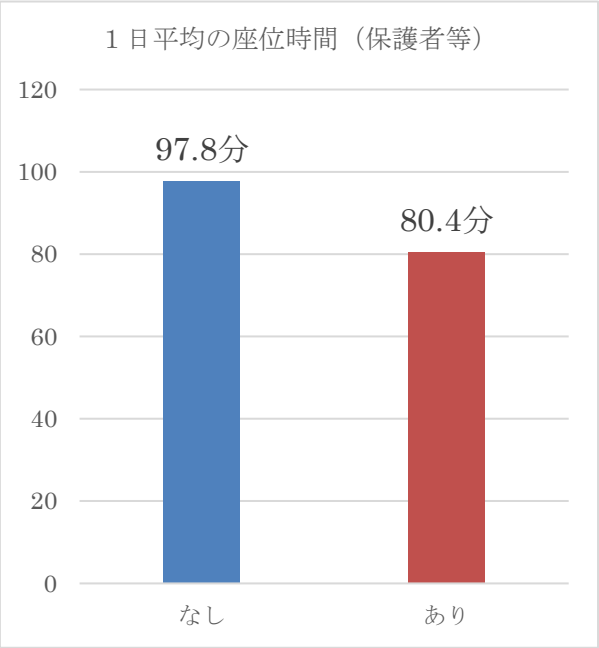


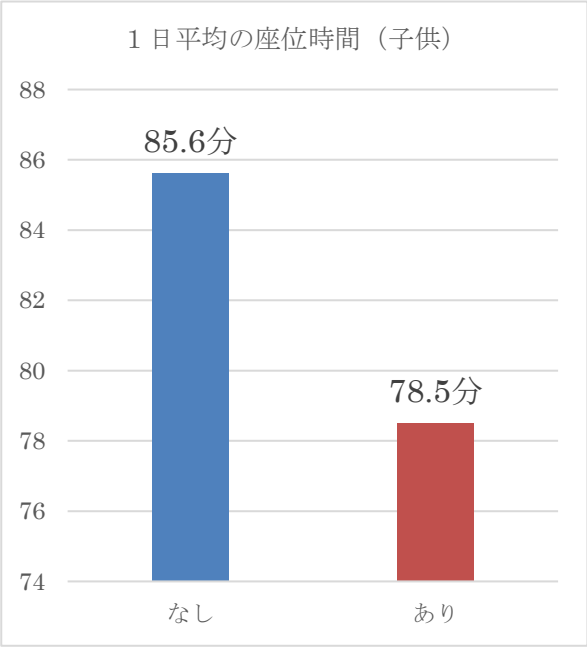
・１週間の「子供の身体活動の頻度」や「子供の活発な身体活動の頻度」は参加経験「あり」の方が週の日数が多い傾向にある。





・一日平均の座位時間は保護者等、子供共に参加経験「あり」の方が少なく、顕著な差が見られた。





これらの調査結果から、参加経験「あり」の方は身体活動や生活習慣に関心が高く、運動教室等のリピーターも多かった。この方々にとっては場の提供は大変有効であるが、参加していない、参加できない方々に対して日常的に身体活動に取組むことの大切さをいかに浸透させて意識・行動の変化に結びつけていくのか、今度の課題が鮮明になった。

５．３年間の事業を通じての成果と今後の課題

（１）事業の成果

・拠点自治体（小矢部市）においては、３年間の取組により、関係団体と連携して子供の運動習慣形成に係る運動の機会を継続して提供する環境が整い、県内全域に啓発するモデルケースとなった。

・事業に携わっていただいたおやべスポーツクラブの方々の指導スキルが高く、参加者を飽きさせない、無理強いしない内容や毎回違うプログラムで教室等が展開され、「楽しい」「次は何ができるかな」「家でもやってみよう」といった継続して取組むことができる要素が沢山あり、他の関係団体の活動モデルとなった。

・子供の行動変容については、継続的な運動教室や親子による運動機会の提供、保護者への講習会等により、家族との運動頻度の増加がみられた。

・保護者の意識変容については、子供へのサポート意識、保護者自身の運動習慣に関する意識に変容がみられ、保護者自身の運動への意欲が高まったと考えられる。

・保護者の「子供を運動ができる場所に連れていきたい」「子供と一緒に運動したい」といった意識の変化がみられる中、今後も取組みを継続していくことで行動の変容が期待される。

・子供の行動変容、保護者の意識変容の成果から、親子での活動や保護者への働きかけが子供の運動習慣形成に向けた取組に効果的であった。

・令和４，５年度に作成した映像資料について、再度、チラシ配布や電子媒体を利用して案内、研修会等においても活用することができ、そこから得た知識や技術が現場でいかされていた。
・市町村派遣社会教育主事（スポーツ担当）を対象とした実技研修会を実施することで、事業成果の周知、県内全域への普及・啓発につながった。
・大学との連携で新たな体制・環境づくりが構築できたことで、有識者から専門的な立場で助言をいただくことができ、事業を進めることができた。
・保育所等への指導者派遣により、運動教室等参加経験のない保護者など比較的関心の低い方へのアプローチができた。
・運動教室等参加経験あり・なしの方、単発的なスポーツイベントに参加する方の傾向を把握することができた。

（２）今後の課題

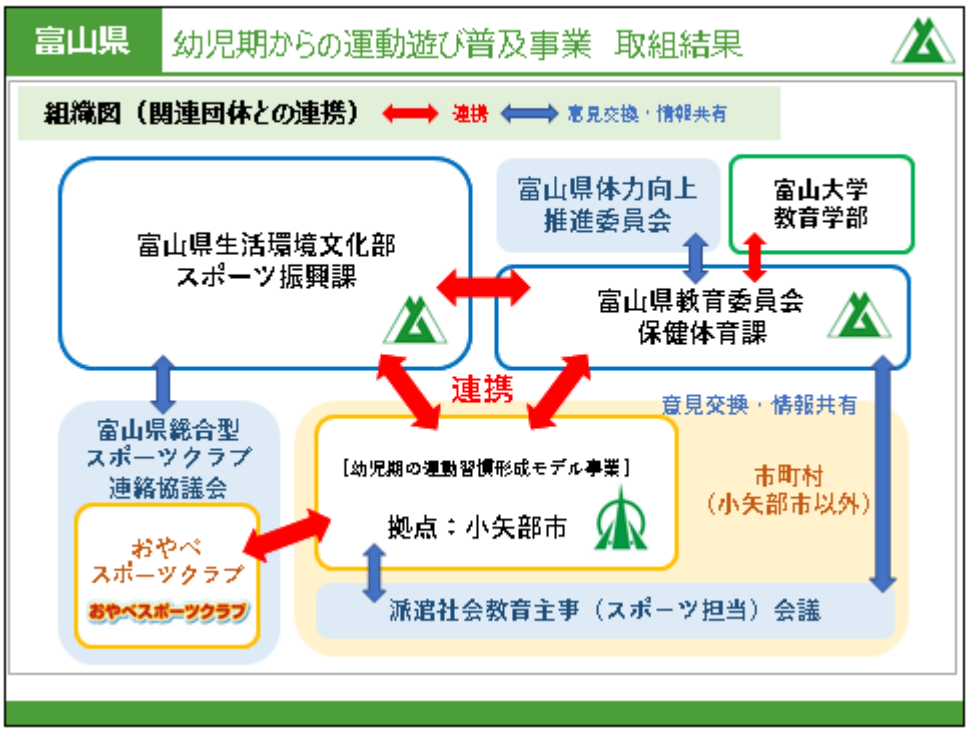
・拠点自治体（小矢部市）以外での取組みが、県内全域に幼児期の運動遊びを啓発する機会となった。今後、３年間で得られた事業の成果を県内全域に更に周知していく取組が必要である。
・今年度の取組で一定の効果はあったが、比較的関心の低い層（無関心層）へのアプローチについて、保育所等への指導者派遣や体験教室の実施、周知方法（電子媒体の活用）など、取組を検討することが必要である。

６．今後の取組予定

・拠点自治体（小矢部市）のノウハウを県全体に波及できるよう、３年間の取組で得られた成果を県内全域に広く周知し、幼児期からの運動習慣形成への取組を継続する。
・大学や関係機関との連携を継続、新たに子育てや家庭教育に関する機関との連携・体制づくりを構築していく。
・幼児期の運動遊びの普及には保護者への働きかけや子供の楽しそうな様子を間近で見ることで保護者の意識が変わることから、スポーツイベント等では、親子による活動や保護者への啓発を内容に取り入れ、比較的関心の低い層（無関心層）へアプローチし、子供や保護者の行動変容につながるような取組を検討する。

参 考 資 料

● 令和６年度「幼児期からの運動習慣形成プロジェクト」シンポジウム発表資料



富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

今年度実施した取組　①

【拠点自治体（小矢部市）】

○ 親子運動ひろば

○ 障害児運動教室

○ ちびっこ運動あそび教室

○ エンジョイホッケーパーク

○ 親子運動教室

○ 親子運動遊び教室（巡回指導）

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

今年度実施した取組　②

【スポーツイベントの開催】

○ Enjoy！スポーツとやま2024

オープニング ～みんなでパピプッペぽぽん体操～

（富山市）

親子でできるリズム体操
三山福祉短大 小川氏考案

○キッズムーバーズアカデミー

～大学生があそびのリーダー～

（2回：富山大学）

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

今年度実施した取組　③

【研修会・講演会等の開催】

○ **指導者実技研修会**（市町村派遣の社会教育主事への研修）

→「パピプッペぽぽん体操」等、**運動あそびを市町村へ周知**

○ **指導者養成実技研修会**（富山福祉短期大学幼児教育学科）

→ **将来の幼稚園教諭・保育士等**への運動あそび指導

○ **大学教授によるセミナー**「親子で学ぶ運動遊び教室」

→ コンセプトは「**子供も親も指導者も、みんなで学ぶ**」

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

今年度実施した取組　④

【映像資料の活用】

公開先
TOYAMAスポーツ＆
健康チャンネル

○親子運動教室①

～なわとびにつながる運動遊び～

○親子運動教室②

～多様な動き・すばやい動き・運動量の確保～

○ パピプッペぽぽん体操の**普及**

→ **「げんきっこチャレンジ」アプリへの活用**

→ **「キャラバン隊」保育所等への巡回指導**

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析　①

【拠点自治体における運動教室等継続参加者の評価・効果検証】

	共　通　項　目	結　果
ア	「子供が活発に体を動かして遊ぶ機会が少ない」と答えていた保護者のうち、「子供が以前より活発に体を動かして遊ぶようになった」と回答する割合	44%
イ	「子供が体を動かして1日60分以上遊ぶようになった（又は既に1日60分以上遊んでいる）」と回答する割合	100%
ウ	「子供の不活動時間（スクリーンタイム等）が減少した」又は「子供の不活動時間を減らすことを意識するようになった」と回答する割合	27%
エ	「子供の睡眠や食事等の生活習慣の改善を意識するようになった（又は既に意識している）」と回答する割合	69%
オ	「子供と一緒に体を動かして遊んだり、運動したりするようになった」と回答する割合	56%
カ	保護者自身の「不活動時間の減少を意識するようになった」と回答する割合	26%
キ	「子供に運動遊びを習慣化させるための働きかけを意識するようになった（又は既に意識している）」と回答する割合	76%

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析②

【拠点自治体 運動教室等継続参加者（保護者等）の意識変化】

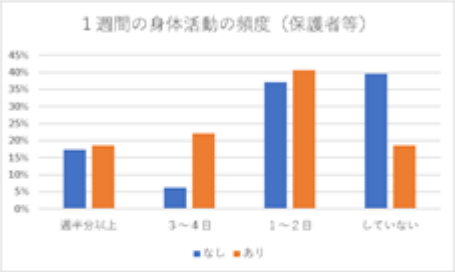
※5, 6の変化
→保護者等の
行動変容につながる

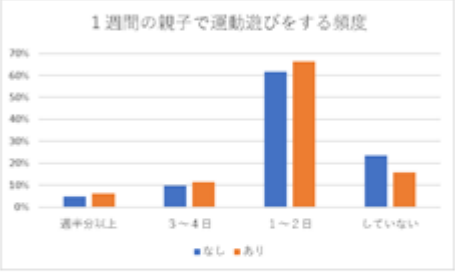
1.子供の運動時間や機会を増やしたい　2.子供の不活動時間を減らしたい
3.子供の生活習慣を充実させたい　4.子供に運動するよう勧めたい
5.子供を運動ができる場所に連れていきたい　6.子どもと一緒に運動したい　7.自分の運動時間を増やしたい
8.自分の不活動時間を減らしたい　9.自分の生活習慣をよくしたい
10.自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析③

【運動教室等参加経験あり・なしの比較①】



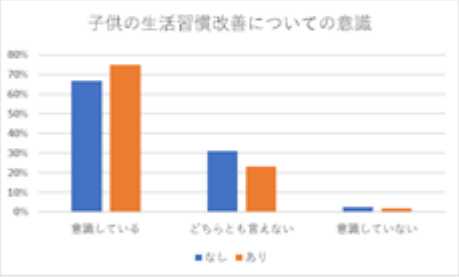


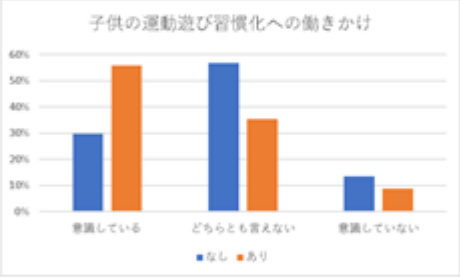
→ どちらも参加経験 あり の方が週の日数が多い傾向

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析④

【運動教室等参加経験あり・なしの比較②】



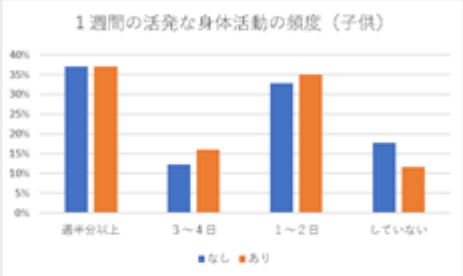


→ どちらも参加経験 あり の方が意識や働きかけが高い傾向

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析⑤

【運動教室等参加経験あり・なしの比較③】

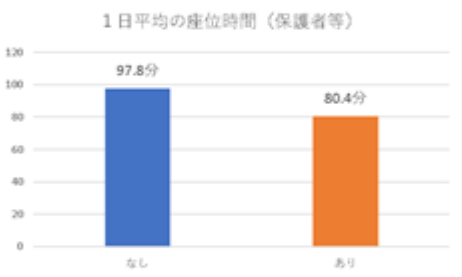


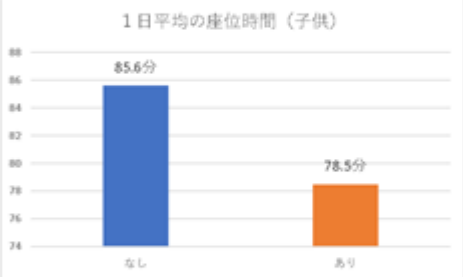
→ どちらも参加経験 あり の方が週の日数が多い傾向

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

取組の効果測定の結果と分析⑥

【運動教室等参加経験あり・なしの比較④】





→ どちらも参加経験 あり の方が座位時間が少ない

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

３年間の取組を通じての成果や課題

○ 拠点自治体（小矢部市）の取組の成果　→ **他市町村のモデルケースに**

○ 子供たちに関わる大人が子供と一緒に活動

　→ **保護者等の意識の変化**が子供にも影響大

○ 電子媒体活用の効果　→ **「いつでも」「どこでも」知識や技術の習得ができる**

○ 大学や関係機関との連携　→ **新たな体制・環境づくり**

○ 比較的関心の低い（無関心層）へのアプローチ

　→ 保育所・園等への派遣による**運動教室参加経験のない保護者への周知**、**電子媒体等の活用**

○ 事業成果の周知、県全体への波及

　→ **拠点自治体以外での取組（種まき）、派スポ（市町村）を通じての普及・啓発**

富山県　幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

今後の取組について

○ 拠点自治体**（小矢部市）のノウハウ**を更に県全体へ波及

○ 大学や関係機関との**継続**した連携

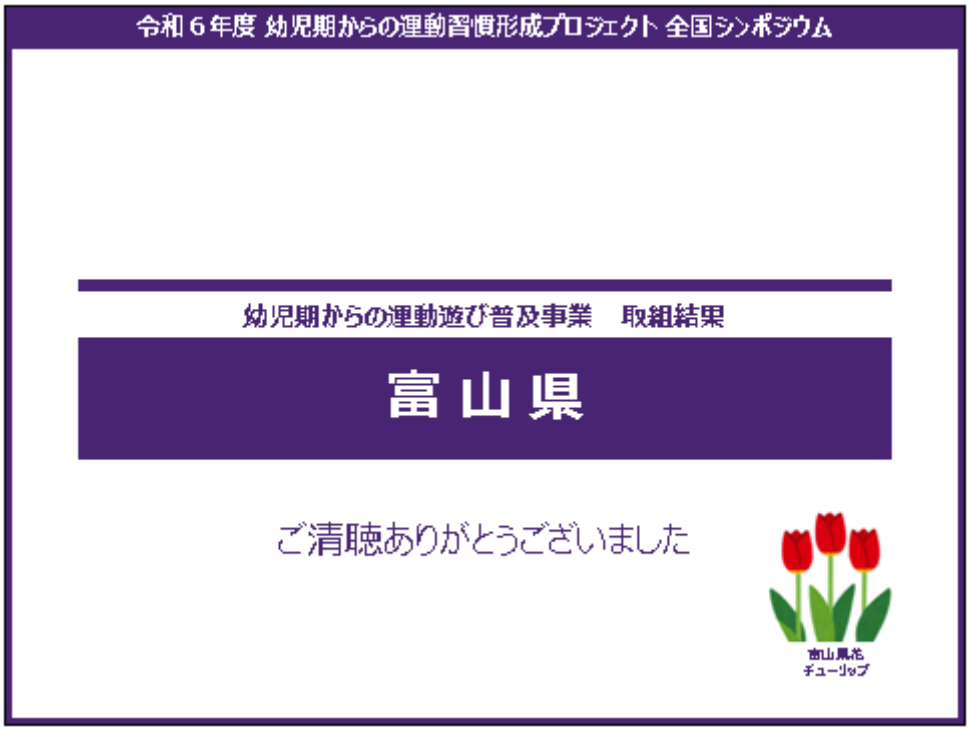
○ **子育てや家庭教育**に関する機関との連携

○ 保護者の**行動変容**についてのアプローチ

○ 運動教室等に参加していた親子の**追跡調査**

○ **電子媒体**の活用

○ 比較的**関心の低い（無関心層）**へのアプローチ


令和６年度 幼児期からの運動習慣形成プロジェクト 全国シンポジウム
幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果
富 山 県
ご清聴ありがとうございました
富山県花
チューリップ

- 幼児期からの運動習慣に関するアンケート

Ｒ６ 幼児期からの運動習慣に関するアンケート

申 込 時 **※ＷＥＢにて**

回答者（あなた）について伺います

①今までに子供の運動遊びに関する教室や講習会、イベントなどに参加したことはありますか。
○はい
○いいえ

②１週間にどれくらいの頻度で、軽く汗をかく運動（散歩、家事、農作業含む）や各種スポーツなどの身体活動をしていますか。
○毎日
○５～６日
○４～５日
○３～４日
○１～２日
○していない

③１週間にどれくらいの頻度で、お子様と家族（自身も含む）が一緒に運動遊びをしていますか。
○毎日
○５～６日
○４～５日
○３～４日
○１～２日
○していない

④座って過ごす（仕事以外）、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間は１日平均どれくらいですか。
（　　）分

⑤お子様の睡眠や食事等の生活習慣の改善を意識していますか。
○意識している
○どちらとも言えない
○意識していない
○既に改善できている（適切である）

⑥お子様に運動遊びを習慣化させるための働きかけを意識していますか。
○意識している
○どちらとも言えない
○意識していない
○既に働きかけている（習慣化できている）

お子様（園児・児童等含む）について伺います

①１週間にどれくらいの頻度で、１日当たり少なくとも合計 60 分以上を身体活動（スポーツ、体を動かす、運動遊び、登降園・登下校の歩行、友達や家族との活動も含む）をしていますか。
○毎日
○５～６日
○４～５日
○３～４日
○１～２日
○していない

②１週間にどれくらいの頻度で、体を活発に動かす（軽く汗をかく、少し息が上がる）運動や遊びをしていますか。
○毎日
○５～６日
○４～５日
○３～４日
○１～２日
○していない

③お子様の習い事の種類について教えてください。（複数選択可）
○野球　○サッカー　○バスケットボール　○テニス　○ホッケー
○スイミング　○ダンス　○剣道　○柔道　○空手
○芸術系　○学習塾（英会話・珠算・算数など）
○その他（　　）
○していない

④座って過ごす、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間は１日平均どれくらいですか。
（　　）分

参加者　各位

富山県教育委員会保健体育課
富山県生活環境文化部スポーツ振興課

幼児期からの運動習慣形成プロジェクトへのご協力について

このアンケートは、スポーツ庁の事業委託を受けた順天堂大学と県が連携し、子どもの運動や遊びに関する情報を得るためのアンケートです。

この調査によって、あなたやあなたのお子様にご迷惑がかかることは全くありませんので、ご協力をお願いいたします。

※個人情報の取扱いについて

・個人情報の保護に基づき、いただいた情報は上記の以外の目的では使用いたしません。
・同意なしに第三者へ個人情報を提供することはありません。
・特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。

幼児期からの運動習慣に関するアンケート

★各質問において、当てはまる回答の□の中に✔を記入してください。

お名前	居住地 市・町・村	参加イベント名

Q１．過去（１年以内）に子供の運動遊びに関するイベント（教室・講習会）などに参加したことはありますか。

□　3回以上　　□　1～2回　　□　参加したことがない（今回が初めて）

Q２．今回の内容やプログラムの満足度について、最も近い数字に○印を付けてください。

満足度　（高）←→（低）

5　　4　　3　　2　　1

Q３．同じようなイベント（教室・講習会）があったら、また参加したいと思いますか。

□　参加したい　　□　機会があれば参加したい　　□　どちらとも言えない

Ｑ４．実際に普段の生活や子育て、保育の場面で今回の内容やプログラムが活用できると思いますか。

☐ 活用できる　☐ どちらとも言えない　☐ 活用は難しい

Ｑ５．今後の生活であなたが取り組んでいきたい、意識したい項目について選択してください。（３つまで選択可）

☐ もっと子供の運動時間や機会を増やしたい
☐ もっと子供の不活動時間を減らしたい
☐ もっと子供の生活習慣（食事・睡眠）の質や時間を充実させたい
☐ もっと子供に運動をするように勧めたい
☐ もっと子供を運動ができる場所へ連れていきたい
☐ もっと自分が子供と一緒に運動をしたい
☐ もっと自分の運動時間や機会を増やしたい
☐ もっと自分の不活動時間を減らしたい
☐ もっと自分の（食事・睡眠）をよくしたい
☐ もっと自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

今回のイベント（教室・講習会）や子供の運動遊びについて感想やご意見などがありましたらお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

参加者　各位

富山県教育委員会保健体育課
富山県生活環境文化部スポーツ振興課

幼児期からの運動習慣形成プロジェクトへのご協力について

このアンケートは、スポーツ庁の事業委託を受けた順天堂大学と県が連携し、子どもの運動や遊びに関する情報を得るためのアンケートです。

この調査によって、あなたやあなたのお子様にご迷惑がかかることは全くありませんので、ご協力をお願いいたします。

※個人情報の取扱いについて

・個人情報の保護に基づき、いただいた情報は上記の以外の目的では使用いたしません。
・同意なしに第三者へ個人情報を提供することはありません。
・特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。

幼児期からの運動習慣に関するアンケート

★各質問において、当てはまる回答の□の中に✔を記入してください。

お名前	居住地 市・町・村	参加イベント名

（1）全プログラム（イベント・教室・講習会）を終えての変化について伺います。

回答者（あなた）について伺います

Q1．軽く汗をかく運動（散歩、家事、農作業等含む）や各種スポーツをする機会について

□　以前より増えた（増やすことを意識するようになった）
□　変わらない
□　以前より減った

Q2．お子様と家族（自身も含む）が一緒に運動遊びをする機会について

□　以前より増えた（増やすことを意識するようになった）
□　変わらない
□　以前より減った

Ｑ３．座って過ごす、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間について

- □ 以前に比べ減少した（減らすことを意識するようになった）
- □ 変わらない
- □ 増加した

Ｑ４．お子様の睡眠や食事等の生活習慣の改善について

- □ 意識している（意識するようになった）
- □ どちらとも言えない
- □ 意識していない
- □ 既に改善できている（適切である）

Ｑ５．お子様に運動遊びを習慣化させるための働きかけについて

- □ 意識している（意識するようになった）
- □ どちらとも言えない
- □ 意識していない
- □ 既に働きかけている（習慣化できている）

Ｑ６．今後の生活であなたが取り組んでいきたい、意識したい項目について
（３つまで選択可）

- □ もっと子供の運動時間や機会を増やしたい
- □ もっと子供の不活動時間を減らしたい
- □ もっと子供の生活習慣（食事・睡眠）の質や時間を充実させたい
- □ もっと子供に運動をするように勧めたい
- □ もっと子供を運動ができる場所へ連れていきたい
- □ もっと自分が子供と一緒に運動をしたい
- □ もっと自分の運動時間や機会を増やしたい
- □ もっと自分の不活動時間を減らしたい
- □ もっと自分の（食事・睡眠）をよくしたい
- □ もっと自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

お子様（園児・児童等含む）について伺います

Ｑ１．１日当たり少なくとも 60 分以上の身体活動（スポーツ、運動遊び、登降園・登下校の歩行、友達や家族との活動も含む）をする機会について

- ☐ 以前より増えた
- ☐ 変わらない
- ☐ 以前より減った

Ｑ２．活発な（軽く汗をかく、少し息が上がる）運動や遊びの機会について

- ☐ 以前より増えた
- ☐ 変わらない
- ☐ 以前より減った

Ｑ３．座って過ごす、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間について

- ☐ 以前に比べ減少した（減らすことを意識するようになった）
- ☐ 変わらない
- ☐ 増加した

（２）全プログラム（イベント・教室・講習会）を終えての総括について伺います。

Ｑ１．今回の内容やプログラムの満足度について、最も近い数字に〇印を付けてください。

満足度　（高）←→（低）

５　４　３　２　１

Ｑ２．同じようなイベント（教室・講習会）があったら、また参加したいと思いますか。

☐ 参加したい　☐ 機会があれば参加したい　☐ どちらとも言えない

Ｑ３．実際に普段の生活や子育て、保育の場面で今回の内容やプログラムが活用できると思いますか。

☐ 活用できる　☐ どちらとも言えない　☐ 活用は難しい

今回のイベント（教室・講習会）や子供の運動遊びについて感想やご意見などがありましたら
お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

R6幼児期からの運動習慣に関するアンケート

この調査は、子どもの運動や遊びに関する情報を得るために行います。
この調査によって、あなたやあなたのお子様に、迷惑がかかることは全くありませんので、ご協力をお願い致します。

※個人情報の取り扱いについて
https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/public_16/privacy.html

ブラウザの「戻る」「更新」ボタンを使用すると正しく処理できませんので、使用しないでください。

印は必須項目です。必ずご記入ください。

６０分間通信がない（ページ移動がない）場合、タイムアウトとなり入力内容が破棄されます。ご記入に時間がかかる場合は一時保存をご利用ください。

アンケート記入者について

【1】続柄について

回答はお子様（対象児）から見てどなたがされていますか

○ 父親

○ 母親

○ 祖父

○ 祖母

○ 保育士、教員

○ その他

【2】居住地について

お住いの市町村を選んでください。

【3】イベントについて

参加したイベント名を入力してください
(200文字まで)

【4】メールアドレス

メールアドレスを記入してください。※アンケートに回答すると、「幼児期における運動遊びのポイント」に関する動画視聴URLが送信されます。

確認のため再度同じメールアドレスを入力してください。

@

教室、研修会について伺います

【5】教室、研修会について

過去（1年以内）に子供の運動遊びに関するイベント（教室・研修会）などに参加したことはありますか。

【6】満足度（内容、プログラム）について

内容やプログラムの満足度について、最も近いものを選択してください

【7】次回の受講について

同じような教室（研修）があったら、また参加したいと思いますか。

【8】活用度（内容、プログラム）について

今後、実際に生活や保育の場面で、内容やプログラムを活用できると思いますか

【9】行動や意識の変化

今後の生活で、あなたが取り組んでいきたい、意識したい項目について、選択してください。
（近いもの５つまで）
(3個まで選択可能)

□ もっと子どもの運動時間や機会を増やしたい。

□ もっと子どもが座って過ごす（テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴）時間を減らしたい。

□ もっと子どもの生活習慣（食事・睡眠）の質や時間を充実させたい。

□ もっと子どもに運動をするようにすすめたい

□ もっと子どもを運動ができる場所へ連れて行きたい

□ もっと自分が子どもと一緒に運動をしたい

□ もっと自分の運動時間、機会を増やしたい

□ もっと自分が座って過ごす（テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴）時間を減らしたい

□ もっと自分の生活習慣（食事・睡眠）をよくしたい

□ もっと自分の健康に関する知識や情報を増やしたい

□ 無回答

回答者（あなた）について伺います

【10】普段の生活（運動）について

1週間にどれくらいの頻度で汗をかく運動（散歩、家事、農作業含む）や各種スポーツのような身体活動をしていますか。
(0～7の範囲内)

日

【11】家族の生活（運動）について

1週間にどれくらいの頻度で、お子様と家族（自身も含む）が一緒に運動遊びをしていますか。
(0～7の範囲内)

[　　] 日

【12】普段の生活（座位時間）について

座って過ごす（仕事以外）テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間は1日平均どのくらいありましたか。
(0～600の範囲内)

[　　] 分

【13】普段の生活（睡眠・食事等）について

お子様（園児・児童等含む）の睡眠や食事等の改善は意識していますか。

○ 意識している

○ どちらとも言えない

○ 意識していない

○ すでに改善できている

【14】普段の生活（運動遊び）について

お子様（園児・児童等含む）に運動遊びを習慣化させるための働きかけを意識していますか。

○ 意識している

○ どちらとも言えない

○ 意識していない

○ すでに働きかけている（習慣化できている）

お子様（園児・児童等含む）について伺います

【15】年齢について

お子様の年齢（学齢）について回答ください

【16】普段の生活（運動）について

1週間にどれくらいの頻度で、1日当たり少なくとも合計60分間の身体活動（スポーツ、体を動かす、運動遊び、登降園・登下校の歩行、友達や家族との活動を含む）をしていますか
(0～7の範囲内)

日

【17】普段の生活（活発な運動）について

1週間にどれくらいの頻度で、体を活発に動かす（軽く汗をかく、少し息が上がる）運動や遊びをしていますか
(0～7の範囲内)

日

【18】家族と体を動かす遊びについて

お子様と家族（自身以外も含む）の方が一緒に体を動かす遊びをしていますか

【19】習い事の種類について

お子様の習い事の種類について教えてください（複数回答）
(4個まで選択可能)

□ 学習や文化・芸術系（ピアノ、そろばん、英会話、学習塾など）

□ 球技系（野球、サッカー、バスケットボール、テニスなど）

□ 球技以外のスポーツ（スイミング、ダンス、剣道、空手など）

□ その他

□ 無回答

【20】普段の生活（座位時間）について

座って過ごす、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの視聴時間は1日平均どのくらいですか
(0～600の範囲内)

分

その他（自由記述）

【21】感想・ご意見等

感想やご意見などがありました、簡潔にご記入ください
(400文字まで)

確 認

一時保存　入力途中の内容を一時的に保存します。

お問い合わせ先	
部署名	富山県教育委員会保健体育課
電話番号	0764443462
メールアドレス	ahokentaiiku@pref.toyama.lg.jp

富山県電子申請サービス

【キッズムーバーズアカデミーINとみだい　2024秋　参加者アンケート】

今日のキッズムーバーズアカデミーINとみだい2024秋について質問します。

① 楽しかったですか。　（ はい ・ どちらでもない ・ いいえ）

② 楽しかった理由を選んで☑をつけてください。　（何個選んでも良いです。）

- □ ルールが分かりやすかったから
- □ 大学生と遊べたから
- □ 友達と遊べたから
- □ キッズムーバーズアカデミーが楽しいから　（かざりつけやコスチューム等）
- □ 体を思いっきり動かすことができたから
- □ その他

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③ 感想があったら書いてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【キッズムーバーズアカデミーIN とみだい　2024冬　参加者アンケート】

今日のキッズムーバーズアカデミーIN とみだい 2024冬について質問します。

① 楽しかったですか。　（ はい ・ どちらでもない ・ いいえ ）

② 楽しかった理由を選んで☑をつけてください。　（何個選んでも良いです。）

- □ ルールが分かりやすかったから
- □ 大学生と遊べたから
- □ 友達と遊べたから
- □ キッズムーバーズアカデミーが楽しいから　（かざりつけやコスチューム等）
- □ 体を思いっきり動かすことができたから
- □ その他

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③ 感想があったら書いてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Enjoy!スポーツとやま2024に関するアンケート

本日は、イベントにご参加いただきありがとうございました。アンケートへのご協力をお願いいたします。（選択又は記入式）

①【あなたの性別について】　1.男性　2.女性　3.回答しない

②【あなたの年齢について】　1.～10代　2.20代　3.30代
4.40代　5.50代　6.60代～

③【あなたの居住地について】　1.富山市　2.県東部　3.県西部　4.県外

④あなたは日常生活の中で、意識的に取り組む運動やスポーツをどの程度行っていますか?
次の中から１つ選んでください。

1.週４日以上　2.週２～３日　3.週１日程度
4.月に１～３日程度　5.年に数日程度　6.全くしない

⑤今回のイベントを知ったきっかけは何ですか？次の中から全て選んでください。

1.ポスター、チラシ　2.ホームページ　3.ＳＮＳ　4.新聞
5.ラジオ　6.知人から聞いた　7.偶然、会場を訪れた
8.その他（　　）

⑥イベントに参加した理由は何ですか？ 次の中から２つまで選んでください。

1.運動不足の解消、健康増進
2.リフレッシュ、気分転換、ストレス発散
3.家族とのふれあい・交流
4.新しいスポーツ等の体験、未経験のスポーツ等への興味・関心
5.出演者（登坂絵莉さん、ルカリオ）に興味があった
6.楽しそうだった
7.子どもの運動について知りたい
8.子どもに運動させたい
9.子どもが行きたいと言った
10.フードコーナー、出展ブースに行きたかった
11.その他（　　）

⑦今回のイベントについて、体験されたものを次の中から全て選んでください。

1.スポーツ教室　2.スポーツ体験　3.出展ブース
4.ルカリオと一緒にみんなでラジオ体操　5.フードコーナー

⑧今回のイベントはどうでしたか。次の中から１つ選んでください。

1.非常に良かった　2.良かった　3.普通
4.あまり良くなかった　5.良くなかった

⑨その他、今回のイベントのご感想・要望などを、ご自由にお書きください。

（　　）

⑩今回のイベントをきっかけに、あなたは、日常的に運動やスポーツに取り組もうと思われますか?
次の中から１つ選んでください。

1.非常にそう思う　2.思う　3.どちらともいえない
4.あまり思わない　5.思わない

アンケートへのご回答は、今後のイベント開催の参考とさせていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。

● 運動教室・イベント・研修会等のチラシ

ちびっこ運動あそび教室

開催日 【木曜日　全５回】
１０月　３・１０・１７・２４・３１日

＼あつまれ～♪　元気ッズ！！／

時　間 １７：３０～１８：２０（５０分間）

対　象 ４・５歳児（年中・年長）

定　員 １６名程度

場　所 小矢部市文化スポーツセンター
スタジオ

受講料 ３００円（全５回）

持ち物 汗ふきタオル、飲み物

申込はこちら↓

申込み方法
●右記 QR コードを読みとり WEB 申込フォームからお申し込みください。
●申込み多数の場合は抽選し参加の決定は全員にメールにてお知らせします。
※メール info@oyabe-sc.com から受信できるように設定をお願いします。
※９月２４日（火）までに参加についてのメールが届かない場合はお問い合わせください。

申込期限：令和６年９月２０日（金）

指導員 おやべスポーツクラブ スポーツ指導員

その他
●子どもたちが集中して活動に取り組むために、保護者の参観はご遠慮ください。
●教室中の事故については応急処置を行い加入する保険の範囲内で補償されます。
●教室の写真や皆さまからのご意見は記録・広報に使用することがありますのでご了承ください。

問合せ おやべスポーツクラブ　TEL：0766-68-0588　MAIL：info@oyabe-sc.com

カリキュラム

運動あそびを通して、動きの安定やバランス感覚、逆さ感覚など体や運動神経に刺激を与えていきます。また、様々な運動に親しむ中で出来ることを増やしてあげ、運動に対する意欲を高めます♪

※活動は裸足で行い、足裏への刺激・感覚を大切にしていきます。

ＮＰＯ法人　おやべスポーツクラブ　小矢部市埴生 2124-1（小矢部市文化スポーツセンター内）

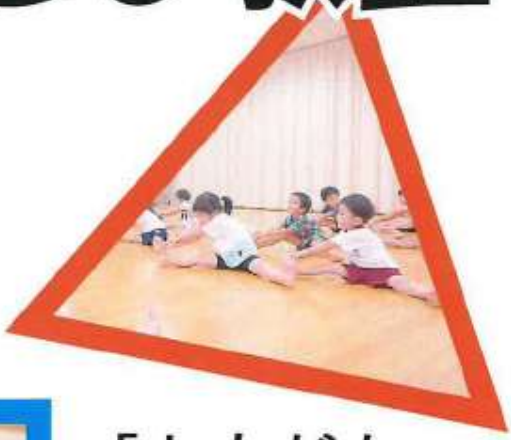
小矢部元気ッズ育成支援事業

「あそび」

あそびを通じて様々な運動を
経験することで変幻自在に身体を
操作できるようになり将来あらゆる
スポーツに適応できるようになります。

第2期

ちびっこ
運動あそび教室



「ちょうせん」

チャレンンジする大切さ
上手にできたときの嬉しさや楽しさ
もっと上手くなりたいと思う気持ちは
子どもたちに元気と勇気を与えます。

「ともだち」

ともだちと一緒に活動することで
コミュニケーション能力を習得し
心を育みます。
仲間との様々な経験が、自立のための
きっかけ作りを促します。

NPO 法人 おやべスポーツクラブ　小矢部市道生 2124-1（小矢部市文化スポーツセンター内）　TEL：68－0588

ちびっこ運動あそび教室

＼第２期／

開催日 【火曜日　全５回】
11月12・19・26日　12月3・10日

時　間 17：30～18：20（50分間）

対　象 4・5歳児（年中・年長）

定　員 16名程度

場　所 小矢部市文化スポーツセンター
スタジオ

受講料 300円（全５回）

持ち物 汗ふきタオル、飲み物

申込み方法
●右記QRコードを読みとりWEB申込フォームからお申し込みください。
●申込み多数の場合は抽選し参加の決定は全員にメールにてお知らせします。
※メール info@oyabe-sc.com から受信できるように設定をお願いします。
※参加についての結果をメールでお知らせいたしますので、
11月3日（日）までにメールが届かない場合はお問い合わせください。

申込はこちら↓

申込期限：令和６年10月30日（水）17：00

指導員 おやべスポーツクラブ スポーツ指導員

その他
●子どもたちが集中して活動に取り組むために、保護者の参観はご遠慮ください。
●教室中の事故については応急処置を行い加入する保険の範囲内で補償されます。
●教室の写真や皆さまからのご意見は記録・広報に使用することがありますのでご了承ください。

問合せ おやべスポーツクラブ　TEL：0766-68-0588　MAIL：info@oyabe-sc.com

カリキュラム

運動あそびを通して、動きの安定やバランス感覚、逆さ感覚など体や運動神経に刺激を与えていきます。また、様々な運動に親しむ中で出来ることを増やしてあげ、運動に対する意欲を高めます♪

※活動は裸足で行い、足裏への刺激・感覚を大切にしていきます。

ＮＰＯ法人 おやべスポーツクラブ　小矢部市埴生2124-1（小矢部市文化スポーツセンター内）

R６年度小矢部元気ッズ育成支援事業

あつまれ～♪
元気ッズ！！

Enjoy Hockey Park

ワク
ワク♪

初心者
大歓迎

【主催】小矢部市教育委員会

詳細は裏面をご覧ください！

【問い合わせ】NPO 法人 おやべスポーツクラブ　TEL:0766-68-0588　MAIL:info@oyabe-sc.com

ホッケーであそぼ!!

初めての方も気軽にご参加ください！
ウレタンでできたスティック、プラスチックのボールを使用します。
ホッケーを通して、子どもたちが楽しみながら積極的にからだを動かせるプログラムです♪

開催日 令和６年 12月 7・14・21日（土）
令和７年 1月 11・18・25日（土）
全６回

時間 年中・年長クラス 9：30～10：30
小学生クラス 10：40～11：40

場所 小矢部市文化スポーツセンター スタジオ

対象 ４歳（年中）～小学２年生

定員 各クラス 定員15名程度

指導者 RED OX OYABE HOCKEY CLUB
（レッドオックスオヤベホッケークラブ）

持ち物 内履き・飲み物・タオル

受講料 ５００円（全６回）

その他
・教室中の写真等は記録、広報に使用することがありますのでご了承ください。
・活動中のケガについては、応急処置を行い加入する保険の範囲内で補償されます。
・子どもたちが集中して取り組むために保護者の参観はご遠慮ください。

申込方法
・申込み多数の場合は抽選し、参加の決定は全員にメールにてお知らせします。
12月1日（日）までにメールが届かない場合はお問い合わせください。
※info@oyabe-sc.com からメールを受信できるように設定をお願いします。
・参加費は参加決定後、第１回目の開催日に納入ください。

申込期限：令和６年１１月２８日（木） 17時まで

Enjoy Hockey Park

【 令和６年度小矢部元気ッズ育成支援事業 】　【 主催：小矢部市教育委員会 】

親子運動教室

＼あつまれ～♪ 元気ッズ！！／

ワクワク♪

～運動遊びを通して親子でふれあい♪～

2024年 11/24(日) 12/1(日)・15(日)

2025年 1/12(日)・19(日)

全５回

【時　間】１０：３０～１１：３０
【対　象】３歳児～５歳児 の親子（年少～年長）
【持ち物】内履き、水筒、タオル
【申込期限】令和6年11月10日（日）17時
【申込み】参加を希望される方はQRコードを読み取り、必要事項を入力してください。
メール（info@oyabe-sc.com）が受信できるように設定をお願いいたします。

【場　所】小矢部市文化スポーツセンター
【定　員】15組程度 ※定員を超えた場合は抽選となります。
【参加費】200円/1回 ※当日集金します。
※1回のみのご参加も可能です。

お申込みはコチラから↓

申し込み多数の場合は抽選し、参加の決定は全員にメールにてお知らせします。
11月17日（日）までに参加についてのメールが届かない場合はお問い合わせください。

【その他】●教室中の事故については応急処置を行い加入する保険の範囲内で補償されます。
●教室の写真や皆さまからのご意見は記録・広報に使用することがありますのでご了承ください。
●活動内容は毎回異なります。

【問い合わせ】 NPO 法人 おやべスポーツクラブ（小矢部市埴生 2124-1）
TEL:0766-68-0588　MAIL:info@oyabe-sc.com
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日・年末年始は 12/29 ～ 1/3 まで休館）

小矢部元気ッズ育成支援事業

親子運動ひろば

いろいろなスポーツ用具をつかって親子で遊ぼう！

10月12日(土)
AM10:00～12:00

クロスランドおやべ　芝生ひろば

※雨天時は、小矢部市農村環境改善センターで実施します。

内容

ご都合のよい時刻に来ていただき、いろいろなスポーツ用具で自由に遊んでいただけます。（事前受付なし）

エアロケット

空気の入ったロケットを遠くまで飛ばしてみよう！

エアロディスク

２人以上でパスしたり、的めがけて投げたりしてみよう！

ソフトハンマー

くるくるまわして遠くに投げてみよう！

※この他にも、いろいろなスポーツ用具を設置いたします。

同会場にて、**おやべ元気フェスティバル**が開催されているよ。「健康」「交通安全」などのいろいろなブースがあり、キッチンカーもくるよ！あそびにきてね！

（問合せ先）：小矢部市教育委員会文化スポーツ課　0766-67-1760

小矢部元気ッズ育成支援事業

参加無料！
事前受付なし！

親子運動ひろば

いろいろなスポーツ用具をつかって親子で遊ぼう！

11月9日(土)、10日(日)

AM10:00～12:00

クロスランドおやべ　芝生ひろば　※雨天中止

ソフトハンマー
くるくるまわして遠くに投げてみよう！

エアロディスク
２人以上でパスしたり、的めがけて投げたりしてみよう！

エアロケット
空気の入ったロケットを遠くまで飛ばしてみよう！

※この他にも、モルックや各種ボールなどいろいろなスポーツ用具があります。

同会場にて、**小矢部市農業祭**が開催されているよ！
野菜の販売ブースや屋台もあるのでぜひきてね！

（問合せ先）：小矢部市教育委員会文化スポーツ課　0766-67-1760

小矢部元気ッズ育成支援事業「障害児運動教室」　実施要項

1　趣　　旨　　運動遊びを通して、体を動かすことの楽しさや心地よさを味わう。

2　主　　催　　小矢部市教育委員会　文化スポーツ課

3　日　　時　　8月11日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日、1月12日（計6回）
午前10：00～11：00　　※いずれも日曜日

4　会　　場　　小矢部市文化スポーツセンター
住所：小矢部市埴生字八俵2124番地の1

5　参加対象　　障害児及びその保護者

6　内　　容　　ダンス、ボール遊び、水遊び、親子運動、ユニホック　など
気軽に誰でも取り組める内容を実施します。

7　参 加 費　　無料

8　申 込 み　　下記まで電話にてお申し込みください。
申込事務担当：NPO法人おやべスポーツクラブ　（０７６６）６８－０５８８
※お子様に関してご質問をする場合がございます。ご了承ください。

9　持 ち 物　　内履きシューズ、タオル、飲み物　など

10　そ の 他　　・運動しやすい服装で参加ください。
・実施内容に応じて適宜必要な持ち物はご連絡いたします。
・配慮事項がある場合は申し込みの際にお知らせください。
・手指の消毒（受付、測定エリアなど会場内数か所に消毒液設置）

〒932-8611　小矢部市本町１番１号
小矢部市教育委員会　文化スポーツ課
電　話：（０７６６）６７－１７６０

毎日の生活の中にスポーツを
Sport in Life
×
わたしの
みんなの
ウェルビーイングアクション！
スポーツで幸せ実感
Enjoy!
スポーツとやま2024
参加無料
登坂 絵莉さんと
Enjoy スポーツ!!
高岡市出身
小学3年生でレスリングを始める
高岡市立南星中学校を卒業後、名門の至学館高校・至学館大学へ進学
2013年から世界選手権3連覇
2016年リオオリンピックでは終了間際の逆転で銅メダルを獲得
2022年引退後、自身が立ち上げた一般社団法人スマイルコンパスの代表理事に就任
プロスポーツブース
©2005KATALIST
アグリスポーツ体験
（食×農×走）
6つの測定種目に挑戦！
自分にピッタリのスポーツが見つかる！
スポーツ能力測定会
Supported by
SPORTS SPOT スポスポ
ラジオ体操応援ポケモン
ルカリオと一緒にみんなでラジオ体操！
グリーティングもあるよ！
©2024 Pokémon. ©1995-2024 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
スポメシPRキャラバン
スポーツをする君に大切な栄養やエネルギーを効果的にとれる、富山米のご飯！
スポメシ
アスリートフードマイスター1級
浅島 麻希子 先生開発
パーフェクトおむすび試食会開催！
スポメシ2024ナビゲーター
登坂 絵莉さん
登坂絵莉さんのメッセージやスポメシレシピ公開中！
その他たくさんの教室・体験があります！
フードコーナー
●キッチンカー多数出店
きときと君ほかマスコット多数来場！
オープニング
親子でできるリズム体操
『パピプッペぽぽん体操』
パトカー、白バイ、立山くんがやってくる！
駐車スペースあります
2024
9/23（月休）
10:00～15:00
会場
富山県総合運動公園
（屋内グラウンド、陸上競技場、ファミリー広場など）
概要はこちら▶
TOYAMA PREFECTURE

令和６年度幼児期からの運動習慣形成プロジェクト
（幼児期からの運動遊び普及事業）

パピプッペぽぽん体操キャラバン隊

１　日　時　　①令和６年１２月　５日（木）10：30～11：30
　　②令和６年１２月１７日（火）10：00～11：00

２　場　所　　①平みどり保育園
　　〒939-1923　南砺市下梨2580　TEL：0763-66-2350
　　②さわすぎ保育所
　　〒939-0642　入善町上野255-1　TEL：0765-72-4100

３　指導者　　富山福祉短期大学　幼児教育学科　小川　耕平　教授

４　内　容
　親子で一緒にリズムに合わせてカラダを動かすリズム体操「パピプッペぽぽん体操（小川氏考案）」の普及を目的として、保育所等への巡回指導を行う。リズムに合わせてカラダを動かす楽しさを味わう。

５　持ち物
　水筒、タオル、室内用シューズ

令和　6年１１月１８日

保護者　各位

平みどり保育園
園長　　長谷　桂子

保育参観のご案内

朝晩めっきり寒くなり、今日は今季一番の寒気が流れ込む予報で、明日には初雪が見られるかもしれませんね。また、寒暖差もあり、体調を崩しやすい時期でもありますので、うがい・手洗い、栄養バランスのとれた食事、十分な喚起と睡眠で元気に過ごしていきましょう。

さて、今回は未満児は日頃の様子、３歳以上児は講師の方をお招きし、『パピプッペぽぽん体操』を通して、心と体の発達に必要な動きを無理なく楽しみながら習得していきたいと思います。ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加くださいますようご案内いたします。

記

日　時　　令和　6年　１２月　５日（木）
　　午前９時３０分～午前１１時３０分

場　所　　平みどり保育園　　保育室、遊戯室

内　容

	うさぎ・さる・くま組	ひよこ・りす組
9:30～	好きな遊び	おやつの準備 おやつ 好きな遊び ふれあい遊び等
10:30～	幼児期からの運動習慣形成プロジェクト 『パピプッペぽぽん体操キャラバン隊 ～パピプッペぽぽん体操～』 講師　富山福祉短期大学 幼児教育学科 学科長　小川　耕平　氏	
11:30	終了	

※パピプッペぽぽん体操（うさぎ、さる、くま組）を予定しております。
保護者の方も動きやすい服装でお越しください。
また、水分補給として飲み物をご持参ください。

大学生のお兄さん・お姉さんが考える
運動あそびイベント開催！

2024 秋

キッズムーバーズアカデミー

INとみだい

「ムーバーズ」とは？
楽しくからだを動かし、
運動の楽しさを味わう人！
みんなもムーバーズになろう！

2024.11.4 月・祝

会場・駐車場はこちらをご確認ください。

富山大学

対象：幼児(親子参加)・小学生

参加費:無料

時間・場所	①幼児クラス	13:30 ～ 14:30 第2体育館(C2)
	②小学生クラス	13:30 ～ 14:30 第1体育館(C1)
持ち物	水筒、タオル、室内用シューズ	
内　容	新聞紙やボールを使った運動など	
その他	・当日の参加者は、レクリエーション傷害保険に加入します。 ・幼児クラスは親子での参加をお願いいたします。 ・ホームページ等で写真や動画を掲載する場合がございます。	

お申し込みは
こちらから
幼児クラス　先着20組 →
小学生クラス　先着30名

締め切り　10月28日(月)

あそびのリーダー

りょうへい

いっさ

なお

主催／富山大学・富山県教育委員会

Movers

お問い合わせ
富山大学教育学部　准教授　澤 聡美
E-mail:sawa@edu.u-toyama.ac.jp

Movers

2024 冬

親子で学ぶ運動あそび教室
キッズムーバーズアカデミー
INとみだい

2024.12.14 土

会場・駐車場はこちらをご確認ください。

富山大学 五福キャンパス

対象：幼児(親子参加)

参加費:無料

「ムーバーズ」とは？
楽しくからだを動かし、
運動の楽しさを味わう人！
みんなもムーバーズになろう！

時　間　13:30 ～ 14:30　思いっきりからだを動かそう
（第2体育館（C2））

15:00 ～ 16:05　つくってあそぼう
（教育学部第3棟（B3）3階332教室）

※15:00より保護者の皆様は、講演会を予定しております。
（教育学部第3棟（B3）3階331教室）
講演会講師　野井 真吾 氏　(日本体育大学　教授)
『子どものからだと心が求める新時代の「学校」と「教育」』

持ち物　水筒、タオル、室内用シューズ
その他　・当日の参加者は、レクリエーション傷害保険に加入いたします。
・ホームページ等に写真や動画を掲載する場合がございます。
・本イベントは小学生クラスと同時開催いたします。

お申し込みは
こちらから
幼児クラス　先着20組

締め切り　12月7日(土)

あそびのリーダー

りょうへい　いっさ　なお

主催　北陸スポーツ・体育学会
共催　富山県教育委員会

SPORTS SCIENCES ★ PHYSICAL EDUCATION
Fit
HOKURIKU SOCIETY

お問い合わせ
富山大学教育学部　准教授　澤 聡美
E-mail:sawa@edu.u-toyama.ac.jp

キッズムーバーズアカデミー
2024冬【幼児クラス】

本日の運動プログラムをご紹介いたします

キッズムーバーズアカデミーでは、友達や大学生のお兄さんお姉さんと楽しくからだを動かして遊びます。
お兄さんお姉さんが考案した多様な運動あそびで多くの運動を経験し、運動の楽しさや親子でふれあう楽しさを心から実感する「ムーバーズ」を目指します。

1　親子体操　非移動系・平衡系

親子で一緒にからだを動かそう！
親子でふれあう楽しさ、かかわる楽しさを感じられるような体操を紹介します。

2　親子で作るクリスマスツリー　操作系

クリスマスツリーの飾りを探しに、おつかいにでかけます。
大きなクリスマスツリーに、○△□の形のオーナメントを飾り、
親子で一緒にキラキラのクリスマスツリーを完成させます！

3　走れ！リース作り隊　移動系

たくさんのリースを作るために、走って走ってボールを運びます。
魔法をかけられたり、おじゃま虫が登場したり…
一筋縄にはいきません。
同じチームの友達と協力しながら、楽しくゲームが進みます！

運動あそびで身につけたい運動スキル

移動系
体を移動する動き
腹を地につけて這う
四つ足で這う
上がる、歩く、登る、降りる、走る、止まる、スキップ、ホップ、ギャロップ、跳ぶ、跳びあがり降り、よじ登る、飛び越える、またぎ跳ぶ、かわす（よける）、くぐる、すべる、泳ぐ

平衡系
体のバランスをとる動き
立つ、座る、寝転ぶ、起きる、回る、転がる、腕で支える、かがむ、片足で立つ、乗る、踊る、浮く

操作系
用具などを操作する動き
持つ、運ぶ、つかむ、つまむ、はなす、ほうる、投げる、転がす、蹴る、打つ、つく（まりつき）、たたく、捕まえる、受ける、揺ぐ、積む、掴る

非移動系
その場で力を出す動き
押す、引く、ぶら下がる

キッズムーバーズアカデミーで大切にしていること、これまでの活動の様子をまとめました。

是非、ご覧ください。

Movers

2024 冬

親子で学ぶ運動あそび教室
キッズムーバーズアカデミー
INとみだい

「ムーバーズ」とは？
楽しくからだを動かし、
運動の楽しさを味わう人！
みんなもムーバーズになろう！

たのC～！

2024.12.14 土

富山大学 五福キャンパス

対象：小学生

参加費:無料

会場・駐車場はこちらをご確認ください。

時　間　13：30～14：30　思いっきりからだを動かそう
（第1体育館（C1））

15：00～16：05　つくってあそぼう
（学生会館金森産業ホール（B7））

※15：00より保護者の皆様は、講演会を予定しております。
（教育学部第3棟（B3）3階331教室）
講演会講師　野井 真吾　氏　（日本体育大学　教授）
『子どものからだと心が求める新時代の「学校」と「体育」』

持ち物　水筒、タオル、室内用シューズ
その他　・当日の参加者は、レクリエーション傷害保険に加入いたします。
・ホームページ等に写真や動画を掲載する場合がございます。
・本イベントは幼児クラスと同時開催いたします。

あそびのリーダー

りょうへい　いっさ　なお

主催　北陸スポーツ・体育学会
共催　富山県教育委員会

お申し込みは
こちらから
小学生クラス　先着30名

締め切り　12月7日(土)

お問い合わせ
富山大学教育学部　准教授　澤 聡美
E-mail:sawa@edu.u-toyama.ac.jp

キッズムーバーズアカデミー
2024冬【小学生クラス】

本日の運動プログラムをご紹介いたします

キッズムーバーズアカデミーでは、友達や大学生のお兄さんお姉さんと楽しくからだを動かして遊びます。
お兄さんお姉さんが考案した多様な運動あそびで多くの運動スキルを身につけ、運動の楽しさを心から実感する「ムーバーズ」を目指します。

1

ムーバーズロコダンス　【保護者参加OK】　平衡系

さあ、みんなでおどろう！
音楽に乗ってバランスをたのしみながら、カラダを強くしていこう！
ロコモを防いで、元気いっぱいの毎日を目指す、笑顔あふれるムーバーズロコダンス
へようこそ♪ 保護者のみなさんもぜひご一緒に！

2

だいこんぬきにいこ～よ♪　【保護者参加OK】　非移動系

みんなで大きな円をつくって活動します。
おなかに「ぐっ」と力を入れて踏ん張ったり、大きなだいこんを抜くために思いっきり力を出します。

3

ミニサンタのプレゼントおくりだいさくせん！　操作系

ミニサンタが大集合！
「なげなげむら」と「けりけりむら」に、投げたり蹴ったりしてプレゼントを
たくさんおくりとどけます♪
しかし、ミニサンタには魔法がかかっていて、音楽が鳴っている間しか動けません！
たくさんプレゼントをおくり、ボールの投動作、蹴動作の能力を向上させます。

4

PIZZA Cat（ピザキャット）　移動系

秋のイベントで行った「ピザトッピングだいさくせん！」をリニューアル！
みんなでネコのピザ屋さんになって、トッピングを運び、ピザを完成させます♪
たくさん走ったり、ハイハイしたり、頭を使って素早く判断することを促します。
応援グッズを使ってチームの仲間を応援し、友達とからだを動かすことの楽しさを
実感できるようにします。

キッズムーバーズアカデミーで大切にしていること、
これまでの活動の様子をまとめました。
是非、ご覧ください。

運動あそびで身につけたい運動スキル

移動系

体を移動する動き

腹を地につけて這う
四つ足で這う
上がる、歩く、登る、降りる、走る、止まる、スキップ、ホップ、ギャロップ、跳ぶ、跳びあがり降り、よじ登る、飛び越える、またぎ跳ぶ、かわす（よける）、くぐる、すべる、泳ぐ

平衡系

体のバランスをとる動き

立つ、座る、寝転ぶ、起きる、回る、転がる、腕で支える、かがむ、片足で立つ、乗る、渡る、浮く

操作系

用具などを操作する動き

持つ、運ぶ、つかむ、つまむ、はなす、ほうる、投げる、転がす、蹴る、打つ、つく（まりつき）、たたく、捕まえる、受ける、漕ぐ、積む、掘る

非移動系

その場で力を出す動き

押す、引く、ぶら下がる

【参考文献】
☆日本幼児体育学会認定
　幼児体育指導者テキスト
☆幼児期運動指針ガイドブック
☆川口 惠栄, 藤 聡美, 水野 かオル（2020）
多様な動きの獲得を目指した運動プログラムの検討：運動が苦手な幼小児を対象とした運動教室の実践から
富山大学人間発達科学部紀要、15巻1号、p.95 - 103

北陸スポーツ・体育学会公開セミナー
共催：富山県教育委員会

みんなで楽しむ健康・運動プログラム

2024年12月14日（土）13：30～16：05
富山大学五福キャンパス

対面 or Zoomで参加できます

子どもの運動あそびは体力だけでなく、心の成長にも大きな影響を与えます。
本セミナーでは、運動あそび教室の参観と講演会を企画しました。
これからの時代、子どもの笑顔と元気を引き出すために大人ができることを一緒に考えてみませんか？

プログラム１：親子で学ぶ運動あそび教室（参観）

幼児クラス
- 時間：13:30～14:30
- 対象：年少・年中・年長の親子
- 場所：第２体育館（C2）

小学生クラス
- 時間：13:30～14:30
- 対象：小学１年生～６年生
- 場所：第１体育館（C1）

富山大学教育学部の学生があそびのリーダーとなり、運動あそび教室（キッズムーバーズアカデミー）を開催します。

プログラム２：野井真吾先生ご講演
子どものからだと心が求める新時代の「学校」と「体育」

場所：教育学部３棟（B3）３階331教室
時間：15:00～16:05

講演会講師：野井真吾氏, Ph.D.
日本体育大学 教授，体育学部長
子どものからだ研究所所長
子どものからだと心・連絡会議 議長

会場・駐車場	お問い合わせ	お申込み
〒930-8555 富山市五福3190 富山大学	富山大学教育学部　澤 聡美 sawa@edu.u-toyama.ac.jp	ここに 二次元 バーコード

● 動画案内チラシ

親子でできるリズム体操の動画も公開中！

「パピプッペぽぽん体操」

（小川 耕平先生 考案）

○動画はTOYAMAスポーツ＆健康チャンネルからご覧ください。

（上の2次元コード参照）

● 報告書

うさぎ・さる・くま　　2024年12月05日（木）

親子で運動あそび

今日はお忙しい中『親子で運動遊び』に参加下さりありがとうございました。パピプッペぽぽん体操は、子ども達もすぐに曲に馴染んで動いていたように感じました。親子でできる運動遊びでは、写真でもわかるように大好きなお家の方とのふれあいしながらの運動だったので子ども達がとにかく楽しそうでした♪日頃から隙間時間をつかいお家でも親子で運動出来たらいいですね。保育園でもパピプッペぽぽん体操をやっていこうと思います！

キッズムーバーズアカデミーINとみだい　2024冬
つくってあそぼうコーナー
Movers
2024. 12. 14
ご参加いただきありがとうございました。
次回は2025年3月を予定しています。
また、お会いしましょう！
富山大学教育学部　澤研究室3年
観堂　七緒　・　中山　一心　・　澤田　亮平

2024年
キッズムーバーズアカデミー
INとみだい
つくってあそぼうコーナー
富山大学教育学部　澤研究室3年
・中山一心　・澤田 亮平　・観堂 七緒
2024.12.14
ご参加いただきありがとうございました。
2025年3月にも運動あそび教室を予定しております。
またお会いしましょう！
たのしキッズムーバーズアカデミー
キッズムーバーズアカデミー
Movers

● リーフレット

2025年3月富山県教育委員会発行
富山県教育委員会 保健体育課
富山大学教育学部 澤研究室
制作：キッズムーバーズアカデミー
観堂 七緒　澤田 亮平　中山 一心
監修：澤 聡美
親子で運動遊び動画（富山県制作）
子育てネッ！とやま
キッズムーバーズアカデミー
みんなで「ムーバーズ」になろう☺
幼児期からの運動習慣形成プロジェクト
（幼児期からの運動遊び普及事業）
「親子で学ぶ運動遊び教室」
Movers
みんなでチャレンジ！
運動あそびレポートBOOK
富山県

親子で学ぶ運動遊び教室
2024年12月14日「キッズムーバーズアカデミー2024冬」
富山大学五福キャンパスで「キッズムーバーズアカデミー2024冬」を開催しました。当日は親子16組、小学生34名が参加しました。
幼児親子クラス
小学生クラス
プログラム内容　当日の様子（動画）
プログラム内容　当日の様子（動画）
「キッズムーバーズアカデミー」とは
参加する子どもたちが、楽しく体を動かしながら運動や仲間との関わりを学べるよう、大学生のアイデアを活かしたユニークなプログラムを提供しています。
子どもも大人も一緒に運動を楽しむ「ムーバーズ」を目指します。
ムーバーズが目指す「3つの場」
・楽しくからだを動かせる場
・みんなにとって心地よい場
・みんなとの関わりを楽しめる場
参加者の声
楽しかったですか？
どちらでもない 3%
楽しかった 97%
楽しかった理由を選んで☑をつけてください（何個選んでも良いです。）
%
大学生と遊べたから 91
体を思いっきり動かすことができたから 82
雰囲気が楽しかったから 71
友達と遊べたから 68
ルールが分かりやすかったから 53
0 20 40 60 80 100
親子で学ぶ運動遊び教室はどうでしたか？
いろいろな友達や大学生と遊べて楽しかった！
小学生A児
人見知りな子ですが、お姉さんお兄さん達に優しく接してもらって楽しく過ごすことができました。また参加したいと言っています。
小学生の保護者Cさん
いつも、あたらしい遊びがあって楽しい！
小学生B児
ママと2人で行けるということが子どもにとって嬉しかったようです。親子で参加できるというところに魅力を感じました。このようなイベントに救われてます。
幼児の保護者Dさん
親子で・友達と・大学生と一緒に、体を思いっきり動かして遊ぶことは
親子のふれあい促進
子どもの主体的な運動習慣形成
社会性の育成
につながります！

Q&A

教えて！ カラダ喜ぶ イチオシ運動あそび

さわ先生

Q1. 今の子どもたちにはどんな運動あそびが必要なの？

保育士

A. 保育園や小学校の先生から、子どもが「落ち着きがない」「手先が不器用」「動きがぎこちない」と相談されることがあります。その原因の１つとして、全身を使った運動や手先を使うあそびの経験が不足していると感じています。楽しく体を動かしながら**４つの運動スキル「移動系」「平衡系」「非移動系」「操作系」**を経験できる運動あそびが大切です。

移動系：体を移動する動き

はう、走る、スキップ等

平衡系：体のバランスをとる動き

腕で支える、バランス立ち等

非移動系：その場で力を出す動き

押す、引く、ぶらさがる等

操作系：用具などを操作する動き

投げる、受ける、打つ等

りょうへい

Q2. 運動が苦手でも、人見知りでも、参加して大丈夫なの？

A. もちろん！
まずは大学生とお友達になろう。
応援したり、見たりしているだけでもおもしろいよ。いろいろなあそびを通じて、自分の好きなことを見つけよう。友達と協力するあそびもあるよ。みんなで一緒に楽しもう！

なお

Q3. 幼児クラスではどんなことをするの？

A. 親子で体操したり、ボールであそんだり、リズムに合わせておどったりするよ。おうちの人がおじゃま虫になって、おじゃま虫につかまらないように逃げる鬼ごっこもするよ。

いっさ

Q4. どんな運動あそびが小学生に人気なの？

A. 思いっきり走ったり、ボールを投げたり、蹴ったりするあそびが人気だよ！
冬のイベントでは、「ミニサンタのプレゼントおくりだいさくせん！」と「PIZZA Cat」が盛り上がったよ。当日の様子（動画）をQRコードからチェックしてね！

「ムーバーズ」を目指して

みんなもやってみよう！

このマークの運動は親子でもできるあそびです。

移動系

- おじゃ！ワンちゃん！
- しんぶんしハードル
- おすわりじゃんけん
- さかなのうらがえし

平衡系

- 姿勢チェックの合言葉
- ザ・ロック
- きゅぎゅっと！じゃんけん！
- ボールタッチ

非移動系

- だいこんぬきにいこーよ♪

操作系

- タオルひき
- しんぶんチャンバラ
- あたまおしりゲーム
- あたまおしりゲーム（上級）